

番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺	番号	図面名称	縮尺
KT-M 000	表紙	—	KT-M 051	給排水衛生設備 便所詳細図（2）	1/50			
KT-M 001	図面リスト	—	KT-M 052	消火設備 凡例、機器表、系統図	—			
KT-M 002	特記仕様書（1）	—	KT-M 053	消火設備 1階平面図	1/150			
KT-M 003	特記仕様書（2）	—	KT-M 054	消火設備 2階平面図	1/150			
KT-M 004	設計概要・付近見取図	—	KT-M 055	消火設備 2階天井伏図	1/150			
KT-M 005	配置図	1/400	KT-M 056	FM200消火設備 系統図	1/60			
KT-M 006	凡例	—	KT-M 057	浄化槽詳細図 1	1/50			
KT-M 007	空調設備 機器表（1）	—	KT-M 058	浄化槽詳細図 2	1/100			
KT-M 008	空調設備 機器表（2）	—	KT-M 059	浄化槽詳細図 3	1/50			
KT-M 009	空調設備 機器表（3）	—	KT-M 060	浄化槽詳細図 4	1/20			
KT-M 010	空調設備 機器表（4）	—						
KT-M 011	空調設備 ダクト系統図（1）	—						
KT-M 012	空調設備 ダクト系統図（2）	—						
KT-M 013	空調設備 ダクト系統図（3）	—						
KT-M 014	空調設備 ダクト 1階平面図	1/150						
KT-M 015	空調設備 ダクト 2階平面図、議場ダクト平面図	1/150						
KT-M 016	空調設備 ダクト 屋階平面図	1/150						
KT-M 017	空調設備 交流ラウンジ ダクト 1階平面図	1/100						
KT-M 018	空調設備 執務室床下ダクト 1・2階平面図	1/150						
KT-M 019	空調設備 床吹出配置 1階平面図	1/150						
KT-M 020	空調設備 床吹出配置 2階平面図	1/150						
KT-M 021	空調設備 大会議室詳細図（1）	1/100, 1/60						
KT-M 022	空調設備 大会議室詳細図（2）	1/100, 1/60						
KT-M 023	空調設備 サーバー室 ダクト 1階平面図	1/50						
KT-M 024	空調設備 議場ダクト 各部詳細図	1/50						
KT-M 025	空調設備 制気口リスト（1）	—						
KT-M 026	空調設備 制気口リスト（2）	—						
KT-M 027	空調設備 配管系統図（1）	—						
KT-M 028	空調設備 配管系統図（2）	—						
KT-M 029	空調設備 配管 ピット平面図	1/150						
KT-M 030	空調設備 配管 1階平面図	1/150						
KT-M 031	空調設備 配管 2階平面図	1/150						
KT-M 032	空調設備 配管 屋階平面図	1/150						
KT-M 033	自動制御設備 計装図（1）	—						
KT-M 034	自動制御設備 計装図（2）	—						
KT-M 035	自動制御設備 システム構成図	—						
KT-M 036	自動制御設備 幹線系統図	—						
KT-M 037	自動制御設備 中央監視点一覧表（1）	—						
KT-M 038	自動制御設備 中央監視点一覧表（2）	—						
KT-M 039	自動制御設備 ピット平面図	1/150						
KT-M 040	自動制御設備 1階平面図	1/150						
KT-M 041	自動制御設備 2階平面図	1/150						
KT-M 042	自動制御設備 屋階平面図	1/150						
KT-M 043	給排水衛生設備 機器表・器具表	—						
KT-M 044	給排水衛生設備 配管系統図	—						
KT-M 045	給排水衛生設備 屋外配管図	1/300						
KT-M 046	給排水衛生設備 1階平面図	1/150						
KT-M 047	給排水衛生設備 2階平面図	1/150						
KT-M 048	給排水衛生設備 屋階平面図	1/150						
KT-M 049	給排水衛生設備 ポンプ室・機械室詳細図	1/50						
KT-M 050	給排水衛生設備 便所詳細図（1）	1/50						

機械設備工事特記仕様書 No.1

【工事概要】

- 1 工事場所 京都府船井郡京丹波町蒲生蒲生野487番地1
2 建物概要

建 物 名	構 造	階 数	延床面積（㎡）	消防法令別表第一耐震安全性の分類	備 考
庁舎	木造・RC造	地上2階	4869.15	1 5 項	●甲 ○乙 ○甲 ○乙 ○甲 ○乙 ○甲 ○乙

- 3 工事科目 ●印をついたものを適用し、各一式とする。

工事科目	建物名称	京丹波町新庁舎	屋外
空調設備		●	
換気設備		●	
排煙設備			
自動制御設備		●	
衛生器具設備		●	
給水設備			●
排水設備		●	●
給湯設備		●	
消火設備		●	
ガス設備		●	●
厨房機器設備			
浄化槽設備			●
医療ガス設備			
搬去工事			

【特記事項】

- 1 一般事項
1）特記仕様書及び図面に記載されていない事項は、国土交通省大臣官房官庁営繕部の「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）平成三十一年版」（以下、「標準仕様書」という。）、「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）平成三十一年版（以下「標準図」という。）及び「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）平成三十一年版」による。
2）工事項目に電気設備工事及び建築工事を含む場合、その仕様は当該図面及び標準仕様書による。
2 特記事項
項目及び特記事項は、●印をついたものを本工事に適用する。ただし、●印のない場合は、※印を適用する。

章	項 目	特 記 事 項
一	※設備機材等	本工事に使用する設備機材等は、設計図書に規定するものまたは、これらと同等のものとする。 ただし、これらと同等のものとする場合は、監督職員の承諾を受ける。 また、（グ）印は「京都府庁グリーン調達方針＊」（以下、「グリーン調達」という。）の特定調達品目を示す。 ◆京都府ホームページ参照 <http://www.pref.kyoto.jp/zaisan/kankyo.html>
	※機材の承諾	機材の承諾に際しては、原則として国土交通省大臣官房官庁営繕部建築課営繕技術管理室監修の機械設備工事機材承諾図様式集（最新版）によるものとする。
	※機材の品質 ・性能証明	使用する機材が、（財）公共建築協会発行の「建築材料・設備機材等品質性能評価事業 設備機材等評価名簿（最新版）」による場合は、評価書の写しをもって、標準仕様書第1編第1章第4節1．4．2（c）の品質及び性能を有することの証明となる資料の提出を省略することができる。 ただし、標準仕様書に規定される製作図・試験成績書等は除く。
	※現場代理人	本工事の施工に当たっては、請負契約書第10条に基づく現場代理人は、主任技術者又は監理技術者と同様、受注者との直接的かつ恒常的な雇用関係のある者を選任する。
	※電気保安技術者 ●技能士（一級）	●適用する ○適用しない ●配管（配管工事） ●建築板金（ダクト製作及び取付け） ○冷凍空気調和機器施工
	※工事用電力・水その他	本工事に必要な工事用電力・水などの費用は、引き渡し時まですべて受注者の負担とする。
	※官公署への手続き	官公署等への手続きは速やかに行い、それに要する費用は、すべて受注者の負担とする。
	※工事用仮設物 ※足場・作業構台 ※監督職員事務所 ※監督職員事務所に備え付ける図書	構内につくることが ※できる ○できない 別契約の関係者・受注者が定置したものは、無償で使用できる。 ※設置しない ○設置する （○本工事 ○別途） 下記の図書を監督職員事務所に備え付ける。 ・公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編） ・公共建築設備工事標準図（機械設備工事編） ・機械設備工事監理指針 ・建築設備耐震設計施工指針 ・工事写真の撮り方（最新版） 一建築設備編 一公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）
	※建設副産物の処理 及び建設発生土の処理	○建設副産物の処理 右記のほか、 現場説明書による。 ○引き渡しを要するもの【 ○再生資源利用を図るもの【 ○特別管理産業廃棄物 ○PCB使用機器 ○臭化リチウム ○ ○構外指定地に搬出処理 ※（一財）城陽山砂利採取地整備公社 ○ ○構内指示場所に敷き均し ○構外搬出適切処理
	※再生資源利用（促進）計画・実施書の提出 詳細は現場説明書「Ⅱ 特記事項 1 4 建設副産物の取扱い 2）再生資源利用（促進）計画・実施書について」による。	
事	1）「建設発生土処理計画書」及び「建設副産物等処理計画書」を監督職員に提出する。 2）関係法令等に従い、適正に廃棄物等を処理し、「建設発生土処理報告書」及び「建設副産物処理報告書」により監督職員に報告する。 3）処理については関係法令に従い適切に破壊処分を行う（家電リサイクル法対象機器を除く。）（ただし、運搬及び処分費は ※本工事 ○別途 とする。）	
	○アスベストの処理等 1）次の資機材のアスベスト含有の有無は以下による。 ○アスベスト成形板 ○含有 ○不含 ○要調査（分析資料数： ） ○ダクトパッキン ○含有 ○不含 ○要調査（分析資料数： ） ○配管エルボ部保温材 ○含有 ○不含 ○要調査（分析資料数： ） ○煙道の断熱材 ○含有 ○不含 ○要調査（分析資料数： ） 2）アスベスト含有調査は以下のとおりとする。 （ただし、調査費用は ※本工事 ○別途 とする。） ※JIS A 1481「建材製品中のアスベスト含有率測定方法」による。 ○「建材中の石棉含有率の分析方法」（平成18年8月21日基発第0821002号及び基安化発第0821001号）による。（石棉含有率5質量％超の場合のみ） 3）アスベスト含有資機材は関係法令に従い適切に処理する。 調査の結果アスベスト含有が確認された場合の処理方法は監督職員との協議による。	
	※一般用弁	標準仕様書第2編2．2．1（1）～（12）によるほか、下記による。 1）水道直結部及び図面特記部の耐圧は10K、その他は5K以上とする。 2）給水・給湯用の青銅弁は、給水用青銅弁を使用する。
	●フレキシブルジョイント	機器廻りに取付けるフレキシブルジョイントは、銅板に対してはベローズ形、FRPに対しては合成ゴム製とする。
	○伸縮管継手（銅管用） ○溶接接合	銅管用伸縮管継手は下記による。 ○ベローズ形 ○スリーブ形 溶接部の非破壊検査は、 ○適用しない ○適用する（○放射線透過検査 ○浸透深傷検査又は磁粉深傷検査）
	●地中埋設機及び埋設表示用テープ	1）給 水 管 地中埋設機（●要 ○不要） 埋設表示用テープ（●要 ○不要） 2）消 火 管 地中埋設機（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 3）ガ ス 管 地中埋設機（●要 ○不要） 埋設表示用テープ（●要 ○不要） 4）油 管 地中埋設機（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 5）ブライン管 地中埋設機（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 用途表示のあるテープ（幅は150mm以上）で、2倍長以上重ね合わせて使用する。 土中埋設の排水用塩ビラインング鋼管は、防食処置を行う。
	○防食処理 ●保温	1）保温材の使用は、下記による。 給水管・排水管 ●ポリスチレンフォーム保温材 ○ 排煙ダクト・煙道、排気筒 ○ロックウール保温材 ○ その他 ●グラスウール保温材 ○ 2）膨張管及び膨張水槽からの補給水管の保温は、冷水管に準ずる。 3）銅板製タンクの保温 ○必要 ○不要 4）保温を施す膨張水槽等の蓋の保温 ○必要 ○不要 5）エア抜管の保温厚は20mmとし、仕様は当該配管の項に準ずる。また、保温を行う範囲はエア抜きまでとする。 6）露出配管の保温外表種別は、下記による。 ・屋内 ○合成樹脂カバー1 ○合成樹脂カバー2 ○ ○屋外 ●ステンレス鋼板 ○ 7）弁、ストレーナ等の金属製カバー外装種別は、下記による。 ○屋内 ○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板 ○ ・屋外 ○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板 ○ 8）車庫内のダクト及び配管の保温は、機械室による。 9）合成樹脂製支持受 ○硬質ウレタンフォームに準ずるもの ○ビーズ法ポリスチレンフォームに準ずるもの
	●塗装	標準仕様書による他下記の配管は塗装（指定色塗装）を行う。ただし保温を行う配管ダクトを除く ●屋外（●ダクト ●配管） ○屋内PS・EPS（○ダクト ○配管） ○屋内機械室・電気室（○ダクト ○配管）
	●吹出口及び吹込口ボックス	ボックスの材質について、特記がない場合は亜鉛鉄板製とする。ただし、グラスウール製とする場合はJIS A 40009（空気調和及び換気設備用ダクトの構成部材）によるものとし、厚さ0.6mm以上の亜鉛鉄板で補強を施したものとする。 ボックスの吊りは3点支持を標準とし、これによれない場合は監督職員との協議による。
	○エポキシ樹脂コーティング及びライニング ○ボックス ●容量等の表示 ●誘導電動機	エポキシ樹脂コーティング及びライニングの乾燥方法は下記による。 PF管で配管する場合は、樹脂製ボックスを使用する。 機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。ただし、電動機の出力、燃料消費量及び圧力損失は、表示された数値以下とする。 電動機出力が0.75kW以上の低圧三相かご形誘導電動機の規格は、JISC 4213（低圧三相かご形誘導電動機—低圧トッランナーモータ）による。

	項 目	特 記 事 項																				
一	※工事関係書類	営繕工事契約関係書類提出書類書式集「一覧表により提出。 ◆京都府ホームページ参照<http://www.pref.kyoto.jp/eizen/index.html> 月報 ※2部 ○3部 毎月末に1回、翌月の5日までに提出する。																				
	※履行報告																					
	※工事写真	1）国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「工事写真の撮り方（最新版）－建築設備編－」による。 2）工事完成時、整理の上、1部提出する。 3）デジタルカメラで撮影可とする。																				
	※完成図書	名 称 内 容 大きさ 部 数 ●完成図 金文字製本 A4版 5 部 ●完成図 ○青貼り製本（ 版） ○A4ファイル止め 2 部 ●施工図 ○青貼り製本（ 版） ○A4ファイル止め 2 部 ●機器完成図等 機器製作図 ファイル止め A4版 2 部 機器性能試験成績書・保証書・施工の試験成績書																				
事	●諸官庁提出書類	副 本 1 式																				
	●原因	完成図・施工図 1 部																				
	●完成写真	アルバム綴り 2 部																				
	電子納品については、現場説明書による。																					
※著作権等	当該建物において取得する、施工図等の著作権に係わる当該建物に限る使用権は、発注者に委譲するものとする。																					
項	※付属品及び予備品	標準仕様書によるほか、別表1による。																				
	※総合調整 （測定結果は報告書にて提出）	●風量調整（測定共） ○水量調整（測定共） ●室内外空気の温湿度測定 ●室内気流及びじんあいの測定 ●騒音の測定 ●飲料水の品質の測定 ○雑用水の品質の測定																				
共	○耐震施工	1）設備機器の固定は、国土交通省国土技術政策総合研究所・独立行政法人建築研究所監修の「建築設備耐震設計・施工指針2014年版」による。 2）下記の設計用水平震度（KH）により、機器製作固定を行う。 <table><tr><th>設 置 場 所</th><th colspan="2">●特定の施設</th><th colspan="2">○一般の施設</th></tr><tr><td>上層階、屋上及び塔屋</td><td>2.0（2.0）</td><td>1.5（2.0）</td><td>1.5（2.0）</td><td>1.0（1.5）</td></tr><tr><td>中 間 階</td><td>1.5（1.5）</td><td>1.0（1.5）</td><td>1.0（1.5）</td><td>0.6（1.0）</td></tr><tr><td>1 階 及 び 地 下 階</td><td>1.0（1.0）</td><td>0.6（1.0）</td><td>0.6（1.0）</td><td>0.4（0.6）</td></tr></table>	設 置 場 所	●特定の施設		○一般の施設		上層階、屋上及び塔屋	2.0（2.0）	1.5（2.0）	1.5（2.0）	1.0（1.5）	中 間 階	1.5（1.5）	1.0（1.5）	1.0（1.5）	0.6（1.0）	1 階 及 び 地 下 階	1.0（1.0）	0.6（1.0）	0.6（1.0）	0.4（0.6）
	設 置 場 所	●特定の施設		○一般の施設																		
	上層階、屋上及び塔屋	2.0（2.0）	1.5（2.0）	1.5（2.0）	1.0（1.5）																	
	中 間 階	1.5（1.5）	1.0（1.5）	1.0（1.5）	0.6（1.0）																	
	1 階 及 び 地 下 階	1.0（1.0）	0.6（1.0）	0.6（1.0）	0.4（0.6）																	
		<table><tr><th>設 置 場 所</th><th>●特定の施設</th><th>○一般の施設</th></tr><tr><td>上層階、屋上及び塔屋</td><td>2.0</td><td>1.5</td></tr><tr><td>中 間 階</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr><tr><td>1 階 及 び 地 下 階</td><td>1.5</td><td>1.0</td></tr></table>	設 置 場 所	●特定の施設	○一般の施設	上層階、屋上及び塔屋	2.0	1.5	中 間 階	1.5	1.0	1 階 及 び 地 下 階	1.5	1.0								
	設 置 場 所	●特定の施設	○一般の施設																			
	上層階、屋上及び塔屋	2.0	1.5																			
	中 間 階	1.5	1.0																			
	1 階 及 び 地 下 階	1.5	1.0																			
	注1 耐震安全性の分類が甲類の建物は特定の施設を、乙類の建物は一般の施設を適用する。 屋上に設置する機器は建物の耐震安全性の分類に準じる。ただし、敷地内に甲類の建物と乙類の建物が混在する場合は、特定の施設を適用する。 注2 （ ）内の数値は、防震対策の機器の場合に適用する。 注3 設計用鉛直震度は、設計用水平震度の1/2とする。 注4 上層階の定義は、6階建以下の場合是最上階、7～9階建の場合は上階2階。 注5 重畳階（水糟階）は、下記に示すものとする。（水糟階にはオイルタンク等を含む。） （ ） 注6 「建築設備耐震設計・施工指針（2014年版）」による形鋼振れ止め支持を行う場合は、S A 種とする。ただし、取付け金物については標準図に準ずる。																					
●一般用弁	標準仕様書第2編2．2．1（1）～（12）によるほか、下記による。 1）水道直結部及び図面特記部の耐圧は10K、その他は5K以上とする。 2）給水・給湯用の青銅弁は、給水用青銅弁を使用する。																					
●フレキシブルジョイント	機器廻りに取付けるフレキシブルジョイントは、銅板に対してはベローズ形、FRPに対しては合成ゴム製とする。																					
○伸縮管継手（銅管用）	銅管用伸縮管継手は下記による。 ○ベローズ形 ○スリーブ形																					
○溶接接合	溶接部の非破壊検査は、 ○適用しない ○適用する（○放射線透過検査 ○浸透深傷検査又は磁粉深傷検査）																					
●地中埋設機及び埋設表示用テープ	1）給 水 管 地中埋設機（●要 ○不要） 埋設表示用テープ（●要 ○不要） 2）消 火 管 地中埋設機（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 3）ガ ス 管 地中埋設機（●要 ○不要） 埋設表示用テープ（●要 ○不要） 4）油 管 地中埋設機（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 5）ブライン管 地中埋設機（○要 ○不要） 埋設表示用テープ（○要 ○不要） 用途表示のあるテープ（幅は150mm以上）で、2倍長以上重ね合わせて使用する。																					
○防食処理	土中埋設の排水用塩ビラインング鋼管は、防食処置を行う。																					
事	●保温	1）保温材の使用は、下記による。 <table><tr><td>給水管・排水管</td><td>●ポリスチレンフォーム保温材</td><td>○</td></tr><tr><td>排煙ダクト・煙道、排気筒</td><td>○ロックウール保温材</td><td>○</td></tr><tr><td>その他</td><td>●グラスウール保温材</td><td>○</td></tr></table> 2）膨張管及び膨張水槽からの補給水管の保温は、冷水管に準ずる。 3）銅板製タンクの保温 ○必要 ○不要 4）保温を施す膨張水槽等の蓋の保温 ○必要 ○不要 5）エア抜管の保温厚は20mmとし、仕様は当該配管の項に準ずる。また、保温を行う範囲はエア抜きまでとする。 6）露出配管の保温外装種別は、下記による。 ・屋内 ○合成樹脂カバー1 ○合成樹脂カバー2 ○ ○屋外 ●ステンレス鋼板 ○ 7）弁、ストレーナ等の金属製カバー外装種別は、下記による。 ○屋内 ●カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板 ○ ・屋外 ○カラー亜鉛鉄板 ○ステンレス鋼板 ○ 8）車庫内のダクト及び配管の保温は、機械室による。 9）合成樹脂製支持受 ○硬質ウレタンフォームに準ずるもの ○ビーズ法ポリスチレンフォームに準ずるもの	給水管・排水管	●ポリスチレンフォーム保温材	○	排煙ダクト・煙道、排気筒	○ロックウール保温材	○	その他	●グラスウール保温材	○											
	給水管・排水管	●ポリスチレンフォーム保温材	○																			
	排煙ダクト・煙道、排気筒	○ロックウール保温材	○																			
	その他	●グラスウール保温材	○																			
●塗装	標準仕様書による他下記の配管は塗装（指定色塗装）を行う。ただし保温を行う配管ダクトを除く ●屋外（●ダクト ●配管） ○屋内PS・EPS（○ダクト ○配管） ○屋内機械室・電気室（○ダクト ○配管）																					
●吹出口及び吹込口ボックス	ボックスの材質について、特記がない場合は亜鉛鉄板製とする。ただし、グラスウール製とする場合はJIS A 4009（空気調和及び換気設備用ダクトの構成部材）によるものとし、厚さ0.6mm以上の亜鉛鉄板で補強を施したものとする。 ボックスの吊りは3点支持を標準とし、これによれない場合は監督職員との協議による。																					
○エポキシ樹脂コーティング及びライニング	エポキシ樹脂コーティング及びライニングの乾燥方法は下記による。 ○加熱乾燥 ○常温乾燥																					
○ボックス	PF管で配管する場合は、樹脂製ボックスを使用する。																					
●容量等の表示	機器類の能力、容量等は表示された数値以上とする。ただし、電動機の出力、燃料消費量及び圧力損失は、表示された数値以下とする。																					
●誘導電動機	電動機出力が0.75kW以上の低圧三相かご形誘導電動機の規格は、JISC 4213（低圧三相かご形誘導電動機—低圧トッランナーモータ）による。																					

章	項 目	特 記 事 項
共	○はつり	1）既存のコンクリート床・壁等の配管貫通部の穴あけは、原則としてダイヤモンドカッターを使用する。 2）復旧はモルタル補修までとする。
	○インサート及びアンカー	あと施工アンカー等を行う場合は、改修標準仕様書第2編第5章による。 施工後確認試験 ○行う（国土交通省大臣官房官庁営繕部の公共建築改修工事標準仕様書（建築工事編）（平成28年度））による。 ○行わない
	○防煙ダンパー及び防火防煙ダンパー	復帰方式は ○遠方復帰式 （電気式（定格入力 DC24V ○、6A以下）） ○手動復帰式
	●消音内貼	ダクト及びチャンバー、消音エルボの内貼り（箇所図示）は下記による。 ・消音内貼り部分の外部保温は ●不要 ○必要 ・チャンバーの寸法は、外形寸法を示す。 （ただし、ダクト及び消音エルボは、内形寸法を示す。） ・点検口は内貼り仕様又は断熱戸とする。
	●ドレン抜き	外壁に面するガラリに直接取付けるチャンパー類に必要に応じ設ける。
	○取付枠 ●機器の基礎	防火区画部に取付ける吹出口、吸込口等で取付枠を必要とするものは鋼枠を使用する。 アンカーボルト及びナットは、下記による。 ・屋外、多湿室等 （○溶融亜鉛メッキ ●SUS ） ・その他 （○一般品 ○ ） ●機器側の材質がSUS製の場合は、SUS製とする。
	●防火区画 ○掲示板 ○天井仕上区分 ○給油設備	○平面階 ○図示 ○ 機械室に操作順序、注意事項、連絡先及び系統などを画いた掲示板を設ける。 （ ）書きの室名は直天井を示し、その他は二重天井を示す。 地下オイルタンク ○設ける ○設けない 遮隔油量指示計 ○設ける ○設けない 副指示計 ○設ける ○設けない オイルサービスタンク 油面計 ○ゲージ式 ○ガラス管式 油面制御装置の機能は下記による。 ○給油ポンプの起動、停止制御用 ○返油ポンプの起動、停止制御用 ○満油警報 ○遮隔警報（○減油 ○満減油）
	●建物導入部配管（排気及び通気を除く）	油管（露出、トラフ内） ○配管用炭素鋼管（黒） ○ 油管（地中） ○ポリエチレン被覆鋼管 ○ ○標準図 施工4（a）（フイアーマウントを使用） ○標準図 施工5（b）（スローマウントを使用） ●標準図 施工5（c）（スロウマウントを使用）
	●鋼材	屋外部分 ○溶融亜鉛めっき（○2種35 ○2種50） ●ステンレス鋼製（SUS304）
	○制御及び操作盤	構成 ○連相コンデンサー ○運転時間計 表示等 ○運転（赤色）及び停止（緑色）表示 ○保護継電器の動作表示 接点及び端子 ○遠方発停用端子 ○運転時間表示用端子 ○温水出入口温度用端子 ○冷水出入口温度用端子 ○消費電力表示用端子（ボイラーの場合、小型貫流ボイラーに適用） ○給水量表示用端子（ボイラーの場合、小型貫流ボイラーに適用） ○燃料消費表示用端子（ボイラーの場合、小型貫流ボイラーに適用）
空	●主方式	○全空気方式（○中央 ○各階ユニット） ○ファンコイル・ダクト併用方式 ●個別方式 ○
	●主要熱源機器	○吸収冷凍水機 ○チリングユニット ○空気熱源ヒートポンプユニット ●空冷ヒートポンプ式パッケージ形空調和機（●EHP ○GHP ○ ） ○
	●設計時の温湿度条件	場 所 屋 外 屋内（調整目標値） 時 期 温度（DB） 温度（RH） 温度（DB） 温度（RH） 温度（DB） 温度（RH） 冬 期 0.1℃ 55％ 22.0℃ 40％℃ 夏 期 35.8℃ 47％ 26.0℃ 50％℃
	●長方形ダクトの工法	●アングルフランジ工法 ●コーナールーフ工法（●平板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法）
	●ダクトの分岐方法	●割込み工法 ○直付け工法
	●配管材料（図面特記部分は除く）	冷温水管 ○配管用炭素鋼管（白） ○ 冷却水管 ○配管用炭素鋼管（白） ○塩ビラインング鋼管 （SGP-VA、SGP-FVA） ○ 空調用排水管 ●硬質塩化ビニル管（VP） OMDジョイントによる接合） ○水配管用亜鉛めっき鋼管 ○ 蒸気配管 給気管 ○配管用炭素鋼管（黒） ○ 還 管 ○圧力配管用炭素鋼管（黒） ○ 補給水管 ○配管用炭素鋼管（白） ○ 膨張管 ○配管用炭素鋼管（白） ○ エア抜き管 ○配管用炭素鋼管（白） ○ 冷媒管 ○鋼管 ●断熱材被覆鋼管（ガス管：ハイグレード仕様） ●パッケージ形空調和機の2次側電気配管配線の仕様は製造者の標準仕様とする。
	●温度計	●工業用バイメタル式温度計 ○ガラス製棒状温度計 ○ガラス製二重管温度計
	●定風量ユニット 変風量ユニット	●メカニカルタイプ ○風速センサータイプ （○プロペラ形センサー ○熱線センサー）
	○ファンコイルユニット ○バーナー制御方式 ○電動機盤 ○排熱投入形再生器 ○高温再生器の構造	風量分配ダクトは ○亜鉛鉄板製 ○自己消火性のポリスチレンフォームなど ○外形状カクティ ○オン・オフ制御 ○ハイ・ロー制御 ○比例制御 ○連相コンデンサー （○要 ○不要） 直置き吸込冷凍水機に（○要する。 ○不要である。） ※図面による。
	○コージェネレーション装置	発電方式 ○原動機、発電機 ○燃料電池 熱回収装置 ○温水熱交換機 ○排ガスボイラー ○排ガス熱交換機 ○熱回収用ポンプ ○その他 その他装置等 ○補機付制御装置 ○冷却塔（放熱用） ○ 表示機能 ○屋外吸込温度 ○空調エネルギー使用量投分 ○運転時間積算
備	○集中リモコン	データー管理機能 ○屋外吸込温度 ○空調エネルギー使用量投分 ○運転時間積算

京丹波町新庁舎建設工事（機械）		製図	製図
KT-M002		名称	特記仕様書（1）
図尺 1/100		図付	2019.12
一級建築士事務所第12399号（有）香山壽夫建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F		一級建築士第65408号 佐伯和俊	
設備：一級建築士事務所第15738号（株）環境エンジニアリング		一級建築士第20574号（設備設計一級建築士第2622号） 南井克夫	

機械設備工事特記仕様書 No.2

章	項 目	特 記 事 項																		
空 気 調 和 設 備	○銅板製煙道	厚さ ○3.2mm ○4.5mm ○ばい煙濃度計の取付座 ○ばいじん量測定口 ○伸縮継手 ○掃除口																		
	○ばい煙濃度計	○ファン付 ○ファンなし （電源はボイラー制御盤より取出し、配管配線共本工事に含む）																		
	○瞬間流量計	○固定形 個 ○着脱可能形 （測定用タッピング 個 本体 個）																		
	●保温 （図面特記部分は除く）	1）冷媒管の保温外装は下記による。 ・屋内 隠ぺい部 ●不要 ○必要 露 出 部 ●保温化粧ケース（塩化ビニル樹脂製） ○ ・屋外 ●ステンレス銅板 ○保温化粧ケース （○樹脂製 ○アルミ合金製 ○ステンレス銅板製 ○溶融亜鉛メッキ銅板製） ・保温化粧ケースの下部カバー ○必要 ○不要 2）ファンコイルユニット等のドレン管の保温は、給排水設備工事の排水管による。 3）加温用給水水槽の保温は膨張タンクに準ずる。 4）トラフ内の油管はプラスチックテープ1／2重ね1回巻きとする。																		
換 気 設 備	●ダクトの工法	●アングルフランジ工法 ●コーナーボルト工法（●共板フランジ工法 ○スライドオンフランジ工法） ●スパイラルダクト																		
	●ダクトの分岐方法	給気ダクト ●割込み方式 ○直付け方式 排気ダクト ●割込み方式 ○直付け方式																		
	○厨房排気ダクトの板厚	厨房排気ダクトは亜鉛鉄板製とし、板厚は下記による。 <table><tr><td colspan="2">ダ ク ト の 長 辺</td><td>板 厚</td></tr><tr><td colspan="2">450mm以下</td><td>0.6mm</td></tr><tr><td colspan="2">450mmを超え1200mm以下</td><td>0.8mm</td></tr><tr><td colspan="2">1200mmを超え1800mm以下</td><td>1.0mm</td></tr><tr><td colspan="2">1800mmを超えるもの</td><td>1.2mm</td></tr></table>				ダ ク ト の 長 辺		板 厚	450mm以下		0.6mm	450mmを超え1200mm以下		0.8mm	1200mmを超え1800mm以下		1.0mm	1800mmを超えるもの		1.2mm
	ダ ク ト の 長 辺		板 厚																	
450mm以下		0.6mm																		
450mmを超え1200mm以下		0.8mm																		
1200mmを超え1800mm以下		1.0mm																		
1800mmを超えるもの		1.2mm																		
○排気フード	1）排気フードの補強・支持金物・接合剤等は、亜鉛鉄板製ダクトの当該事項によるものとし、材質は下記による。 ○ステンレス銅板（補強共） ○亜鉛鉄板 2）排気フード廻りに取付ける幕板は、上記フードと同材質とする。 ○本工事 ○別途工事 3）グリスフィルターの予備 ○不要 ○必要																			
排 煙 設 備	○保 温	浴室・厨房（多湿箇所）の外気取入ダクトの保温 ○不要 ●必要 外気取入ダクトの保温（空調を行っている室について） ○不要 ●必要 全熱交換器までの外気取入ダクトの保温（空調を行っている室について） ○不要 ●必要 全熱交換器以降の外気取入ダクトの保温（空調を行っている室について） ○不要 ●必要 保温を行う場合の仕様は標準仕様書第2編第3章第1節による。																		
	○排煙対象部分	○廊下 ○事務室 ○図示 ○最大面積 m ²																		
	○ダクトの種別	○高圧1ダクト ○高圧2ダクト																		
	○ダクトの工法	○アングルフランジ工法																		
設 計 制 御	○ダクトの材料	○亜鉛鉄板製 ○普通銅板製																		
	○排煙口	1）形 状 ○スリットフェース形 ○パネル形 ○ダンパー形 2）排煙口の開放 ○手動 （○機械式 ○電気式） ○煙感知器連動 3）復帰装置 ○手元復帰式（○手動式 ○電気式） ○遠方復帰式 4）ダンパー本体及び操作箱との渡り配線は本工事とし、それ以降の制御配管配線は別途工事とする。																		
	○保温	床下及び暗渠内の保温 ○不要 ○必要（図示）																		
		※図面による。																		
衛 生 器 具 設 備	●小便器用節水装置	電気供給方式	●AC電源 ○乾電池 ○水流発電充電電池																	
	●自動水栓	電気供給方式	○AC電源 ○乾電池 ●水流発電充電電池																	
	●手動スイッチ	○無し ○有り																		
	●大便器用洗浄弁	操作方式	●手動式 ○電気開閉式 （○センサー式 ○タッチスイッチ式）																	
給 水 設 備	●水石けん入れ	○手洗器一体型 ○手洗器分離型 ○																		
	●身障者用器具	1）大便器洗浄弁 ●センサー式 ○タッチスイッチ式 ○レバー式 2）洗面器の水栓は自動水栓とする。																		
	●給水方式	○公共水道直結 ○受水タンク及び高置タンク ●受水タンク及び加圧ポンプ ○直結プースターポンプ																		
	●配管材料 （図面特記部分は除く）	一般配管	○ステンレス銅管（SUS304） （呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合） ○ビニル管（HIVP） ○ポリ粉体ライニング銅管（SGP-PA、SGP-FPA） ●塩ビライニング銅管（SGP-VB、SGP-FVB） ○ 地中配管〔屋内〕 ○ステンレス銅管（SUS316） （呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合） ○水道用ポリエチレン二層管（50φ以下）（※2種 ○1種） （ポリエチレン管の接合方法は ○電気融着 ○メカニカル） ○ビニル管（HIVP） ○ポリ粉体ライニング銅管（SGP-PD、SGP-FPD） ●塩ビライニング銅管（SGP-VD、SGP-FVD） ○ 地中配管〔屋外〕 ○ステンレス銅管（SUS316） （呼び径60Su以下は拡管式、呼び径75Su以上は溶接接合） ○水道用ポリエチレン二層管（50φ以下）（※2種 ○1種） ●ビニル管（HIVP） ○ポリ粉体ライニング銅管（SGP-PD、SGP-FPD） ○塩ビライニング銅管（SGP-VD、SGP-FVD） ○ ○																	
設 計 制 御	●緊急遮断弁装置	●要 ○不要 駆動方式 ○電気式 ○機械式																		
	●量水器	●直読式 ○パルス式（○乾式デジタル式 ○湿式アナログ式）																		

章	項 目	特 記 事 項
給 水 設 備	○水栓柱	○合成樹脂製 （70×70×1300H） ○ステンレス製 （ ） ○アルミニウム合金製 （ ） 特記なき場合、水栓取付け高さは約600とする。
	●管の埋設深さ	1）一般敷地 ●300mm ○ 2）構内車両通路 ●600mm ○ 3）寒冷地では凍結深度以上とする。
	○加入金・負担金	○不要 ○必要（○別途 ○本工事）
	●本管引込工事	○本工事 ●別途工事
排 水 設 備	○排水方式	汚水と雑排水 [屋内] ●分流式 ○合流式 汚水・雑排水と雨水 [屋外] ●分流式 ○合流式 ポンプ排水 ○有り（○雑排水 ○汚水 ○浄化槽2次側） ○なし
	●放流式	汚水 ○直放流水管 ●浄化槽 ○ 雑排水 ○直放流水管 ●浄化槽 ○別途樹・側溝 雨水ポンプアップ ○直放流水管 ○雨水側溝 ○雨水樹 湧水ポンプアップ ○直放流水管 ○雨水側溝 ○雨水樹
	●配管材料 （図面特記部分は除く）	屋内雑排水管 ○排水用塩ビライニング銅管 ○銅管（SGPW）（○ねじ接合 ○MDジョイントによる接合） ○ビニル管（VP） ○ ●耐火二層管 ○ 屋内汚水排水管 ○排水用塩ビライニング銅管 ○ビニル管（VP） ○RF-VP ●耐火二層管 ○
	通気管	○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ○銅管（SGPW）（○ねじ接合 ○MDジョイントによる接合） ○ビニル管（VP） ○排水用塩ビライニング銅管 ●耐火二層管 ○
給 湯 設 備	地中配管〔屋内〕	○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（REP-VU） ○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（RS-VU） ○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル発泡三層管（RF-VP） ●ビニル管（VP） ○ビニル管（VU） ○
	地中配管〔屋外〕	○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル管（REP-VU） ○リサイクル硬質ポリ塩化ビニル三層管（RS-VU） ●ビニル管（VP） ○ビニル管（VU） ○
	銅管類のポンプアップ排水用の配管は、塩ビライニング銅管（SGP-VA、SGP-FVA）（地中配管はSGP-VD、SGP-FVD）とし、継手はフランジ又はハウジング形継手とする。	
	●満水試験継手	○必要（図示箇所に取付ける） ●不要
給 湯 設 備	○負担金	○不要 ○必要（○別途 ○本工事）
	○本管接続工事	○本工事 ○別途工事
	●給湯方式	○中央式 ●局部式
	●配管材料	○銅管（壁又は床埋設をする場合は、保温付被覆銅管を使用してもよい。） ●ステンレス銅管 ○耐熱性塩ビライニング銅管 ○保温付被覆銅管
消 火 設 備	●保温	ガス湯沸器の排気筒の隠蔽箇所の保温は、標準仕様書第2編3.1.5の表2.3.5による。
	●消火設備の種類	●屋内消火栓 ●スプリンクラー ○泡消火 ○不活性ガス消火（ ） ○連結送水管 ○
	●表示灯	屋内消火栓箱には、消火ポンプ運転表示灯取付用口を設ける。
	●配管材料 （図面特記部分は除く）	一般配管 ●配管用炭素銅管（白） ○圧力配管用炭素銅管（白） ○ ●外面被覆銅管（SGP-VS）
給 湯 設 備	○保温	消火用充水タンクの保温を ○施工する（膨張タンクによる） ○施工しない 消火用呼水タンクの保温を ○施工しない ○施工する（膨張タンクによる） 屋外露出管の保温を ○施工しない ●施工する（給水管の保温仕様に準ずる） 屋内露出管の保温を ●施工しない ○施工する（給水管の保温仕様に準ずる） トレンチ内の保温を ●施工しない ○施工する（給水管の保温仕様に準ずる）
ガ ス 設 備	○ガスの種類	○都市ガス （発熱量 ○45,000kJ/N m ³ ○ KJ/N m ³ ） ●液化石油ガス （●50kg 本立 ○20kg 6本立）
	○ガスメーター	親メーター ●貨与品 ○購入 子メーター ○購入 ○貨与品 計量方式 （○直読式 ○パルス式）
	○配管材料 （図面特記部分は除く）	一般配管 ●配管用炭素銅管（白） ○ 屋内外地中配管 ●ポリエチレン被覆銅管 ○ガス用ポリエチレン管 ○ 都市ガスの場合は、供給者仕様による。
設 計 制 御	●地中埋設管の接合法	○SGM工法 ●ネジ工法 ○PE工法
	○ピット内施工法	○溶接工法
	○負担金	○不要 ○必要（○別途 ○本工事）
	○本管接続工事	○本工事 ○別途工事
設 計 制 御	○掘削工法	○パーカッション式 ○ロータリー式 ○ダウンザホールハンマー式
	○孔口保護管	深度（ ）m
設 計 制 御	○ケーシング材質	○配管用炭素銅管（黒管） ○配管用ステンレス銅銅管

章	項 目	特 記 事 項
井 中 熱 交 換 器	○掘削工法	○回転振動式 ○ロータリー式 ○ダウンザホールハンマー式 ○ロータリーパーカッション式
	設置機器	安全装置の適用は図面による。
浄 化 槽 設 備	●形式	●ユニット形 ○現場施工形
	●処理方法	○小規模合併処理(別紙参照) ●合併処理(別紙参照)
医 療 力 備		※図面による。

別表 1 付属品・予備品	
○工具箱（ドライバー、モンキーレンチ、組スパナー、ハンマー）	○ポンテン（大、小）
○マンホールフック ○パイプレンチ ○ポンプブライヤー	
○イージーキャビネット 箱 ○ケーボックス	
○盤類予備品（ランプ及びヒューズの100％）	

京丹波町新庁舎建設工事(機械)				名称	図面	実地図
KT-M003				特記仕様書（2）		
図尺 1:100				印付 2019.12		
一級建築士事務所第12399号(有)香山壽夫建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 一級建築士第65408号 佐伯和俊				設備: 一級建築士事務所第15738号(株)環境エンジニアリング 一級建築士第205747号(設備設計一級建築士第2622号) 南井克夫		

建築設計概要書

■工事名称・その他

工事名称	京丹波町新庁舎建設工事
建物用途	庁舎
工事期間	議会の議決を得た日から、令和3年8月31日まで

■敷地

敷地所在地	京都府船井郡京丹波町蒲生蒲生野487番地1 ほか		
敷地面積	18,822.75㎡（庁舎建設地）	※一部別途工事範囲	
	3,213.45㎡（職員用駐車場）	※別途工事	
用途地域	都市計画区域 非線引き		
防火地域指定	法22条地区域		
地区計画	-		
高度地区	なし		
建ぺい率	法定60%		
容積率	法定200%		
道路斜線	勾配1.25 適用距離30m		
隣地斜線	20m + 勾配1.25		
北側斜線	なし		
日影規制	なし		
壁面後退	なし		

■面積

	面積	申請部分 (㎡)	申請以外の部分 (㎡)	合計 (㎡)	敷地面積に対する割合	その他
庁舎	建築面積	2692.35	0.00	2692.35		
	延床面積	4912.41	0.00	4912.41		
【付属建築物】						
列柱廊	建築面積	82.41	0.00	82.41		
	延床面積	10.80	0.00	10.80		
倉庫Ⅰ（既存建築物）	建築,延床面積	0.00	77.76	77.76		
倉庫Ⅱ-1（既存建築物）	建築,延床面積	0.00	113.40	113.40		
倉庫Ⅱ-2（既存建築物）	建築,延床面積	0.00	113.40	113.40		
			建築面積合計	3079.32	建ぺい率 16.36% ≦ 60%	
			延床面積合計	5227.77	容積率 27.77% ≦ 200%	

■庁舎 各階床面積

階別	申請部分 (㎡)	申請以外の部分 (㎡)	主要階高 (m)	主要用途	備考
1階	2502.20	0.00	4100	庁舎	
2階	2410.21	0.00	—	庁舎	

■別途工事

町道蒲生野中央線改良工事、新庁舎整備事業 雨水貯留槽整備工事、

新庁舎整備事業 土木工事、新庁舎整備事業 什器・備品工事、新庁舎整備事業 情報通信工事

■規模（庁舎）

階数	地上2階		
1FL	TP183.55		
各部の高さ	軒高	議会棟:13.44m 、 中央棟: 8.59m 、 執務棟:11.74m	
	最高高さ	議会棟:14.34m 、 中央棟:11.14m 、 執務棟:12.14m	

■構造（庁舎）

構造形式	木造軸組工法、RC壁式構造		
構造種別	木造、RC造		
基礎種別	直接基礎		
主な付属建築物	列柱廊:木造		
	倉庫Ⅰ:木造 、 倉庫Ⅱ:RC造および木造（既存建築物）		

駐車台数

庁舎建設地 来庁者用:108台、車いす使用者用:2台、公用車用:42台

※一部別途工事範囲

職員駐車場 職員用:96台

※別途工事

前面道路

西側:国道9号線（幅員13m）
南側:町道蒲生野中央線（幅員12m） すべて法42条1項1号
東側:町道蒲生西線（幅員9m）

■関連規定

建築基準法

バリアフリー法（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律）

建築基準法施行条例（京都府）

消防法

駐車場法

障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（障害者差別解消法）

【確認申請以外に届出が必要な規定】

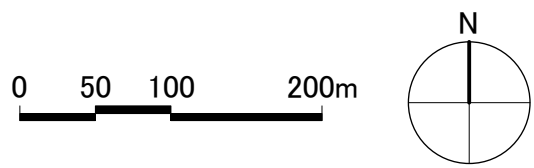
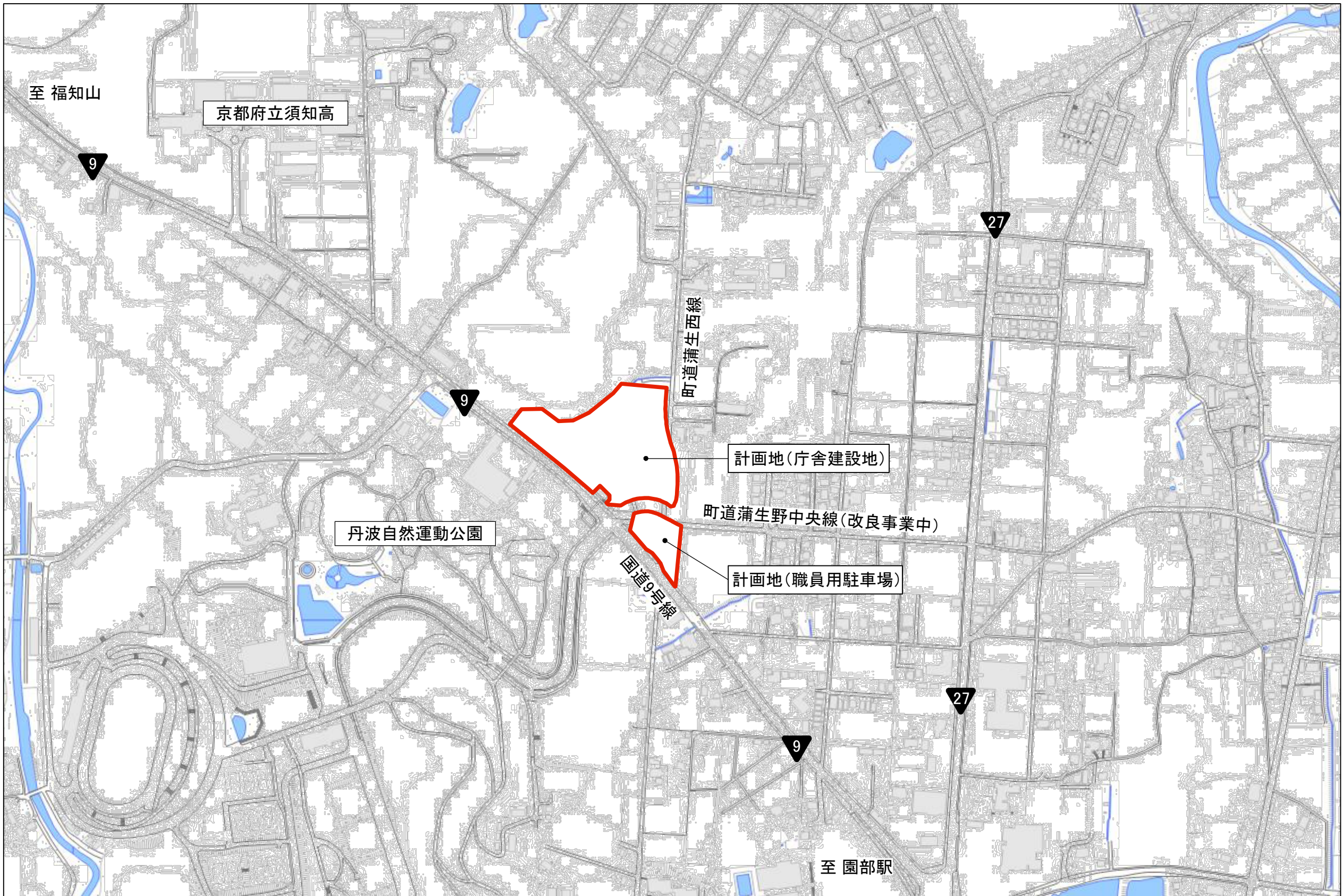
京都府福祉のまちづくり条例 ……確認申請前までに協議成立

京都府再生可能エネルギーの導入等の促進に関する条例 ……特定建築物排出量削減計画書

建築物省エネ法（建築物のエネルギー消費性能の向上に関する法律）

建設リサイクル法（建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律）

■付近見取図 1/5000 (A1)



京丹波町新庁舎建設工事（機械）			
名称	設計概要・付近見取図		図面
	図尺	日付	2019.12
一級建築士事務所第12399号〈有〉香山書夫建築研究所		東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F	一級建築士第65408号 佐伯和俊
設備 一級建築士事務所第15738号(株)環境エンジニアリング		一級建築士第205747号(設備設計一級建築士第2622号) 南井克夫	

凡 例

	名 称	記 号	材 質	規 格	備 考
配管類	● ドレン管	—— D ——	硬質塩化ビニル管（VP）	JIS-K-6741	
	● 冷媒管	—— R ——	冷媒慣用被覆銅管	JIS-H-3300	
	● 給湯管	—— I ——	一般配管用ステンレス鋼管	JIS-G-3448	SUS
	● LPガス管	—— G ——	配管用炭素鋼鋼管（白）	JIS-G-3452	屋内
	● LPガス管	—— G・E ——	ポリエチレン被膜鋼管	JIS-G-3446	土中
	● 給水管（上水）	—— - ——	水道用硬質塩化ビニルライニング鋼管（VB）（VD）	JWWAK116	VA：一般 VD：土中
	● 汚水管・雑排水管	—————	耐火二層管（硬質塩化ビニル管（VP））	JIS-K-6741	
	● 通気管	- - - - -	耐火二層管（硬質塩化ビニル管（VP））	JIS-K-6741	
	● 屋内消火管	—— X ——	配管用炭素鋼鋼管（白）	JIS-G-3452	
	● スプリンクラー配管	—— S ——	配管用炭素鋼鋼管（白）	JIS-G-3452	
弁類	● 仕切弁			JIS 5, 10 k	
	● 逆止弁			JIS 10 k	
	● Y型ストレーナー		50 A以下の砲金製ネジ込型65 A以上鉄鋼製フランジ型	JIS 10 k	SUSメッシュ
	● 自動エアー抜き弁				
	● フレキシブルジョイント		ステンレス製		
	● 防振継手		ゴム製		
	● 温度計		100 φ		
	● 電磁弁				
配管類					
配管類					

	名 称	記 号	材 質	規 格	備 考
配管類	● 給水栓 給湯栓 混合栓				
	● フラッシュバルブ洗浄弁				
	● シャワー				
	● 散水栓				ボックス付（ステンレス製）
	● 床上掃除口				COA COB
	● 床下掃除口				CO
	● 床排水金物				T16A T16B T3A T3B
	● 流し排水金物				T14A T14B
	● 間接排水金物				
	● 通気口				
配管類	● トラップ				JCW201、JCW202
	● 汚水樹				小口径樹（インバート樹）
配管類	● 外気ダクト	—— OA ——			
	● 給気ダクト	—— SA ——			
	● 排気ダクト	—— EA ——			
	● 風量調整ダンパー				
	● 防火ダンパー				
	● 消音エルボ				
配管類					

給排水設備

令第112条第15項
令第129条の2の5

明示すべき事項

- 給水管、配電管その他の管と令第112条第15項に規定する準耐火構造の防火区画との隙間を埋める材料の種別
- 給水管、配電管その他の管が防火区画等を貫通する部分の構造

(a) 貫通部において保温が必要な配管

(b) 貫通部において保温が不要ない配管

保温材

モルタル等の不燃材料を充填

不燃材料の配管

ロックウール保温材

±0.0

±0.0

- 貫通部周囲の充填材は、必要に応じて脱落防止措置を施す。
- 給水管、配電管その他の管の貫通する部分及び防火区画等を貫通する部分からそれぞれ両面に1m以内の距離にある部分を不燃材料で造る。

空気熱源ヒートポンプマルチパッケージ形空調機

機 器 番 号	室 外 機 形 式	系 統 名	数量	必要能力		室外機組合せ	室外機タイプ	電 動 機				付 属 品	備 考
				冷却能力 kw	暖房能力 kw			電源 φ	v	COMP	ファン		
										kw	kw		
ACP-1	冷暖房切替運転マルチ	1階 エントランスホール	1	34.0	31.4	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(8.9)	(0.29x2)	ゴムパット	コンクリート基礎（建築工事）
		更衣室1、2・ラウンジ		(40.0)	(45.0)							アクティブフィルター	(屋外室外機置場)
													冷媒管長さ：78m
ACP-2	冷暖房切替運転マルチ	1階 資料展示ロビー、交流ラウンジ	1	89.2	72.1	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(7.3x2)+(4.7)	(0.21x2)+(0.21x2)	ゴムパット	コンクリート基礎（建築工事）
		防災会議室(1)(2)		(90.0)	(100.0)	第2室外ユニット	インバータ				+(0.26x2)	アクティブフィルター	(屋外室外機置場)
		小会議室、廊下1				第3室外ユニット	インバータ						冷媒管長さ：86m
PAC-3A	冷暖房切替運転マルチ	1階 サーバー室前室	1	12.0	4.7	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(2.8)	(0.22)	ゴムパット	コンクリート基礎（建築工事）
				(14.0)	(16.0)							アクティブフィルター	(屋外室外機置場)
													冷媒管長さ：60m
PAC-3B-1	冷房専用型 (年間冷房形)	1階 サーバー室 (サーバーラック)	1	23.5		第1室外ユニット	インバータ	3	200	(7.4)	(0.4)	ゴムパット	コンクリート基礎（建築工事）
				(28.0)								アクティブフィルター	(屋外室外機置場)
													冷媒管長さ：60m
PAC-3B-2	冷房専用型 (年間冷房形)	1階 サーバー室 (サーバーラック)	1	23.5		第1室外ユニット	インバータ	3	200	(7.4)	(0.4)	ゴムパット	コンクリート基礎（建築工事）
				(28.0)								アクティブフィルター	(屋外室外機置場)
													冷媒管長さ：60m
ACP-4	冷暖房切替運転マルチ	1階 宿直室、時間外窓口	1	11.2	12.5	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(1.85)	(0.1x2)	ゴムパット	コンクリート基礎（建築工事）
				(11.2)	(12.5)							アクティブフィルター	(屋外室外機置場)
													冷媒管長さ：58m
ACP-5	冷暖房切替運転マルチ	1階 執務室、会計室 打合せコーナー2	1	71.2	80.7	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(8.9)+(7.3)	(0.29x2)+(0.21x2)	スプリング防振	コンクリート基礎（建築工事）
				(73.0)	(82.5)	第2室外ユニット	インバータ					アクティブフィルター	(屋上室外機置場)
													冷媒管長さ：68m
ACP-6	冷暖房切替運転マルチ	1階 打合せ1、印刷・作業 倉庫2、相談(授乳)、便送室	1	41.8	36.5	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(4.7x2)	(0.26x2)+(0.26x2)	スプリング防振	コンクリート基礎（建築工事）
				(45.0)	(50.0)	第2室外ユニット	インバータ					アクティブフィルター	(屋上室外機置場)
													冷媒管長さ：68m
ACP-7	冷暖房切替運転マルチ	1階 待合ロビー、読書台、情報・打合せ キッズコーナー、相談室1・2	1	53.3	55.0	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(8.7)+(4.7)	(0.29x2)+(0.26x2)	スプリング防振	コンクリート基礎（建築工事）
				(61.5)	(69.0)	第2室外ユニット						アクティブフィルター	(屋上室外機置場)
													冷媒管長さ：70m
ACP-8	冷暖房切替運転マルチ	2階 ホール、ラウンジ2 打合室、廊下5	1	29.6	33.3	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(7.3)	(0.21x2)	スプリング防振	コンクリート基礎（建築工事）
				(33.5)	(37.5)							アクティブフィルター	(屋上室外機置場)
													冷媒管長さ：81m
ACP-9	冷暖房切替運転マルチ	2階 大会議室	1	90.5	69.8	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(8.6)+(7.3)+(4.7)	(0.29x2)+(0.29x2)	ゴムパット	コンクリート基礎（建築工事）
		控室、控室前室		(95.0)	(106.0)	第2室外ユニット	インバータ				+(0.26x2)	アクティブフィルター	(屋外室外機置場)
						第3室外ユニット	インバータ						冷媒管長さ：73m
ACP-11	冷暖房切替運転マルチ	2階 議会議務、正副議長 議員控室、委員会室、機作室	1	59.1	45.7	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(8.7)+(4.7)	(0.29x2)+(0.26x2)	ゴムパット	コンクリート基礎（建築工事）
		書庫2、書庫倉庫2		(61.5)	(69.0)	第2室外ユニット	インバータ					アクティブフィルター	(屋外室外機置場)
		議会図書資料室											冷媒管長さ：84m
		廊下4、議場前室1・2											
ACP-12	冷暖房切替運転マルチ	2階 執務室	1	59.1	54.3	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(7.6)x2	(0.21x2)+(0.21x2)	スプリング防振	コンクリート基礎（建築工事）
				(67.0)	(77.5)	第2室外ユニット	インバータ					アクティブフィルター	(屋上室外機置場)
													冷媒管長さ：78m
ACP-13	冷暖房切替運転マルチ	2階 防災待機室兼用休憩室	1	40.7	36.4	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(4.7x2)	(0.26x2)+(0.26x2)	スプリング防振	コンクリート基礎（建築工事）
		打合せ室3、書庫倉庫3		(45.0)	(50.0)	第2室外ユニット	インバータ					アクティブフィルター	(屋上室外機置場)
		相談室5・6・7											冷媒管長さ：81m
ACP-14	冷暖房切替運転マルチ	2階 待合ロビー2F、打合せコーナー4	1	26.4	28.1	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(6.1)	(0.21x2)	スプリング防振	コンクリート基礎（建築工事）
				(28.0)	(31.5)							アクティブフィルター	(屋上室外機置場)
													冷媒管長さ：77m
ACP-16	冷暖房切替運転	2階 町長室、応接室	1	18.0	16.5	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(4.7)	(0.26x2)	スプリング防振	コンクリート基礎（建築工事）
		副町長室、秘書係室		(22.4)	(25.0)							アクティブフィルター	(屋上室外機置場)
													冷媒管長さ：46m
ACPO- 1	冷暖房切替運転	1階 交流ラウンジ系統	1	28.0	23.3	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(6.1)	(0.21x2)	ゴムパット	コンクリート基礎（建築工事）
		外気処理エアコン										アクティブフィルター	(屋外室外機置場) Q=2100 m³/h
													冷媒管長さ：73m
ACPO- 2	冷暖房切替運転	1階 エントランスホール系統	1	28.0	23.3	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(6.1)	(0.21x2)	ゴムパット	コンクリート基礎（建築工事）
		外気処理エアコン										アクティブフィルター	(屋外室外機置場) Q=2100 m³/h
													冷媒管長さ：51m
ACPO- 3	冷暖房切替運転	2階 ホール系統	1	28.0	23.3	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(6.1)	(0.21x2)	スプリング防振	コンクリート基礎（建築工事）
		外気処理エアコン										アクティブフィルター	(屋上室外機置場) Q=2100 m³/h
													冷媒管長さ：60m
ACPO- 4	冷暖房切替運転	2階 執務室系統	1	28.0	23.3	第1室外ユニット	インバータ	3	200	(6.1)	(0.21x2)	スプリング防振	コンクリート基礎（建築工事）
		外気処理エアコン										アクティブフィルター	(屋上室外機置場) Q=2100 m³/h
													冷媒管長さ：33m

60Hz

機 器 番 号	室 内 機 形 式	系 統 名	数量	必要能力		フィルター	電気 ヒーター kw	加 湿 器		付 属 品 (リモコン)	電 動 機		冷 媒 管		備 考	
				冷却能力 kw	暖房能力 kw			加湿器形式	有効加湿量 kg/h		電 源 φ	フアン kw	液管 φ	ガス管 φ		
ACP-1-1	天井埋込型	1階 エントランスホール	3	3.8	3.1	NBS65%	－	気化式	1.2	ワイヤード	1	200	0.14	6.4	12.7	
				(4.5)	(5.0)											
ACP- 1-2	天井埋込型	1階 ラウンジ1	1	7.6	6.3	NBS65%	－	気化式	2.2	ワイヤード	1	200	0.35	9.5	15.9	
				(9.0)	(10.0)											
ACP- 1-3	天井カセット型 (4方向)	1階 更衣室1	2	3.8	3.2	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.06	6.4	12.7	
				(4.5)	(5.0)											
ACP- 1-4	天井カセット型 (4方向)	1階 更衣室2	2	3.8	3.2	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.06	6.4	12.7	
				(4.5)	(5.0)											
ACP- 2-1	天井埋込型	1階 資料展示ロビー	2	4.4	2.4	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.14	6.4	12.7	
				(5.6)	(6.3)											
ACP- 2-2	壁ビルトイン型 (下吹出)	1階 交流ラウンジ	1	24.3	21.3	NBS65%	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.4 x2	9.5	22.2	
				(28.0)	(31.5)											
ACP- 2-3	天井埋込型	1階 防災会議室(1)	2	7.4	4.4	NBS65%	－	気化式	2.2	ワイヤード	1	200	0.35	9.5	15.9	
				(9.0)	(10.0)											
ACP- 2-4	天井埋込型	1階 防災会議室(2)	2	6.1	4.4	NBS65%	－	気化式	1.4	ワイヤード	1	200	0.35	9.5	15.9	
				(7.1)	(8.0)											
ACP- 2-5	天井カセット型 (2方向)	1階 小会議室	2	6.0	5.4	NBS65%	－	気化式	1.4	ワイヤード	1	200	0.11	9.5	15.9	
				(7.1)	(8.0)											
ACP- 2-6	天井ビルトイン型	1階 廊下1	2	1.7	2.8	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.08	6.4	12.7	
				(3.6)	(4.0)											
ACP- 3A-1	天井カセット型 (4方向)	1階 サーバー室	2	5.6	3.6	NBS65%	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.06	9.5	15.9	
				(7.1)	(8.0)											
ACP- 3B-1	天井埋込型	1階 サーバーラック室	1	23.5		標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.4	9.5	19.1	
				(28.0)												
ACP- 3B-2	天井埋込型	1階 サーバーラック室	1	23.5		標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.4	9.5	19.1	
				(28.0)												
ACP- 4-1	天井カセット型 (4方向)	1階 宿直室	1	2.6	1.8	NBS65%	－	気化式	0.7	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
				(3.6)	(4.0)											
ACP- 4-2	天井カセット型 (4方向)	1階 時間外窓口	1	3.3	2.3	NBS65%	－	気化式	0.7	ワイヤード	1	200	0.06	6.4	12.7	
				(4.5)	(5.0)											
ACP- 5-1	天井カセット型 (4方向)	1階 執務室	8	5.4	5.6	NBS65%	－	気化式	0.7	ワイヤード	1	200	0.08	9.5	19.1	
				(7.1)	(8.0)											
ACP- 5-2	天井カセット型 (4方向)	1階 打合せコーナー2	2	4.0	4.1	NBS65%	－	気化式	0.7	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
				(4.5)	(5.0)											
ACP- 5-3	天井カセット型 (4方向)	1階 会計室	1	4.4	3.6	NBS65%	－	気化式	0.7	ワイヤード	1	200	0.06	6.4	12.7	
				(5.6)	(6.3)											
ACP- 6-1	天井カセット型 (2方向)	1階 打合室1	2	4.0	2.8	NBS65%	－	気化式	1.2	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
				(4.5)	(5.0)											
ACP- 6-2	天井カセット型 (2方向)	1階 印刷・作業	2	4.0	2.8	NBS65%	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
				(4.5)	(5.0)											
ACP- 6-3	天井カセット型 (4方向)	1階 書庫1	2	4.0	3.3	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
				(4.5)	(5.0)											
ACP- 6-4	天井カセット型 (4方向)	1階 書庫倉庫1	1	2.3	1.9	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
				(2.8)	(3.2)											
ACP- 6-5	天井カセット型 (2方向)	1階 倉庫2	1	2.7	2.8	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
				(3.6)	(4.0)											
ACP- 6-6	天井カセット型 (2方向)	1階 倉庫4	1	1.1	1.3	NBS65%	－	気化式	0.4	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
				(2.8)	(3.2)											
ACP- 6-7	天井カセット型 (4方向)	1階 使送室	1	2.4	1.9	標準	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
				(2.8)	(3.2)											
ACP- 6-8	天井カセット型 (2方向)	1階 相談室3	1	3.4	2.6	NBS65%	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
				(4.5)	(5.0)											
ACP- 6-9	天井カセット型 (2方向)	1階 相談室4	1	3.4	2.6	NBS65%	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
				(4.5)	(5.0)											
ACP- 7-1	壁ビルトイン型 (下吹出)	1階 待合ロビー、読書台、情報・打合せ	1	23.6	20.4	NBS65%	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.4 x2	9.5	22.2	
				(28.0)	(31.5)											
ACP- 7-2	壁ビルトイン型 (下吹出)	1階 待合ロビー、1階キッズコーナー	1	23.6	20.4	NBS65%	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.4 x2	9.5	22.2	
				(28.0)	(31.5)											
ACP- 7-3	天井ビルトイン型	1階 相談室1	1	2.7	2.1	NBS65%	－	気化式	1.2	ワイヤード	1	200	0.08	6.4	12.7	
				(3.6)	(4.0)											
ACP- 7-4	天井ビルトイン型	1階 相談室2	1	2.7	2.1	NBS65%	－	気化式	1.2	ワイヤード	1	200	0.08	6.4	12.7	
				(3.6)	(4.0)											
ACP- 8-1	天井埋込型	2階 ホール	2	7.4	7.5	NBS65%	－	気化式	1.4	ワイヤード	1	200	0.35	9.5	15.9	
				(9.0)	(10.0)											
ACP- 8-2	天井埋込型	2階 ラウンジ2	1	6.5	6.6	NBS65%	－	気化式	1.7	ワイヤード	1	200	0.35	9.5	15.9	
				(9.0)	(10.0)											
ACP- 8-3	天井カセット型 (4方向)	2階 倉庫5	1	1.8	1.5	NBS65%	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
				(2.8)	(3.2)											

空気熱源ヒートポンプマルチパッケージ形空調機

・電気容量は多値とする。

60Hz

機 器 番 号	室 内 機 形 式	系 統 名	数量	必要能力		フィルター	電気 ヒーター kw	加 湿 器		付 属 品 (リモコン)	電 動 機		冷媒管		備 考	
				冷却能力 kw	暖房能力 kw			加湿器形式	有効加湿量 kg/h		電源 φ	v	ファン kw	液管 φ		ガス管 φ
ACP－8－4	天井ビルトイン型	2階 廊下5	1	4.4 (5.6)	4.6 (6.3)	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.13	6.4	12.7	
ACP－9－1	壁ビルトイン型	2階 大会議室	2	24.4 (28.0)	18.7 (31.5)	NBS65%	－	気化式	11.6	ワイヤード	3	200	1.5	9.5	22.2	
ACP－9－2	壁ビルトイン型	2階 大会議室	1	24.4 (28.0)	18.7 (31.5)	NBS65%	－	気化式	11.6	ワイヤード	3	200	1.5	9.5	22.2	
ACP－9－3	壁掛型	2階 控室	1	1.3 (2.8)	1.1 (3.2)	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
ACP－11－1	天井カセット型（2方向）	2階 議事係	1	4.4 (5.6)	3.0 (6.3)	NBS65%	－	気化式	0.7	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
ACP－11－2	天井カセット型（2方向）	2階 正副議長	1	4.4 (5.6)	3.0 (6.3)	NBS65%	－	気化式	0.7	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
ACP－11－3	天井カセット型（2方向）	2階 議員控室	1	7.0 (9.0)	4.5 (10.0)	NBS65%	－	気化式	0.7	ワイヤード	1	200	0.10	9.5	15.9	
ACP－11－4	天井カセット型（2方向）	2階 委員会室	1	7.0 (9.0)	4.5 (10.0)	NBS65%	－	気化式	0.7	ワイヤード	1	200	0.10	9.5	15.9	
ACP－11－5	床置インペイ型	2階 議場ロビー	3	4.0 (5.6)	2.8 (6.3)	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
ACP－11－6	壁掛型	2階 操作室	1	2.8 (2.8)	3.2 (3.2)	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
ACP－11－7	天井カセット型（2方向）	2階 書庫2	1	2.8 (2.8)	3.2 (3.2)	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
ACP－11－8	天井カセット型（2方向）	2階 書庫、倉庫2	1	2.8 (3.6)	2.4 (4.0)	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
ACP－11－9	天井カセット型（2方向）	2階 議会図書資料室	1	2.8 (3.6)	3.2 (4.0)	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
ACP－11－10	天井ビルトイン型	2階 廊下4	2	2.2 (2.8)	2.3 (3.2)	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.06	6.4	12.7	
ACP－11－11	天井カセット型（2方向）	2階 議場前室1,2	3	2.8 (3.6)	3.2 (4.0)	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
ACP－11－12	天井ビルトイン型	2階 議場ロビー	1	4.4 (5.6)	4.4 (6.3)	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.13	6.4	12.7	
ACP－12－1	壁ビルトイン型（下吹出）	2階 執務室	3	18.4 (22.4)	15.0 (25.0)	NBS65%	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.4 x2	9.5	19.1	
ACP－13－1	壁ビルトイン型	2階 防災待機室兼用休憩室	1	12.0 (14.0)	8.2 (16.0)	NBS65%	－	気化式	4.0	ワイヤード	3	200	0.75	9.5	15.9	
ACP－13－2	天井カセット型（2方向）	2階 待合せ室3－1	1	4.0 (4.5)	2.8 (3.0)	NBS65%	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
ACP－13－3	天井カセット型（2方向）	2階 待合せ室3－2	1	4.0 (4.5)	3.3 (5.0)	NBS65%	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
ACP－13－4	天井カセット型（4方向）	2階 書庫倉庫3	1	4.6 (5.6)	4.7 (6.3)	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.06	6.4	12.7	
ACP－13－5	天井カセット型（2方向）	2階 相談室5	1	4.2 (4.5)	3.7 (5.0)	NBS65%	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
ACP－13－6	天井カセット型（2方向）	2階 相談室6	1	4.1 (4.5)	3.7 (5.0)	NBS65%	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
ACP－13－7	天井カセット型（2方向）	2階 相談室7	1	4.4 (5.6)	4.1 (6.3)	NBS65%	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
ACP－14－1	壁ビルトイン型（下吹出）	2階 待合ロビー2F	1	12.3 (14.0)	11.7 (16.0)	NBS65%	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.4	9.5	15.9	
ACP－14－2	壁ビルトイン型（下吹出）	2階 待合ロビー2F	1	12.3 (14.0)	11.7 (16.0)	NBS65%	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.4	9.5	15.9	
ACP－16－1	床置インペイ型	2階 町長室	1	3.6 (4.5)	3.6 (5.0)	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
ACP－16－2	天井ビルトイン型	2階 町長室	1	3.6 (4.5)	3.6 (5.0)	NBS65%	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.13	6.4	12.7	
ACP－16－3	床置インペイ型	2階 応接室	1	3.6 (4.5)	3.6 (5.0)	標準	－	－	－	ワイヤード	1	200	0.04	6.4	12.7	
ACP－16－4	天井ビルトイン型	2階 応接室	1	3.6 (4.5)	3.6 (5.0)	NBS65%	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.13	6.4	12.7	
ACP－16－5	天井カセット型（2方向）	2階 副町長室	1	3.2 (4.5)	3.3 (5.0)	NBS65%	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
ACP－16－6	天井カセット型（2方向）	2階 秘書係室	1	3.2 (4.5)	3.3 (5.0)	NBS65%	－	気化式	0.6	ワイヤード	1	200	0.05	6.4	12.7	
ACPO－1－1	天井埋込型、外気処理エアコン	1階 交流ラウンジ系統	1	28.0	23.0	NBS65%	－	気化式	11.6	ワイヤード	1	200	0.38	9.5	22.2	外気量：2100 m³/h
ACPO－2－1	天井埋込型、外気処理エアコン	1階 エントランスホール系統	1	28.0	23.0	NBS65%	－	気化式	11.6	ワイヤード	1	200	0.38	9.5	22.2	外気量：2100 m³/h
ACPO－3－1	天井埋込型、外気処理エアコン	2階 ホール系統	1	28.0	23.0	NBS65%	－	気化式	11.6	ワイヤード	1	200	0.38	9.5	22.2	外気量：2100 m³/h
ACPO－4－1	天井埋込型、外気処理エアコン	2階 執務室系統	1	28.0	23.0	NBS65%	－	気化式	11.6	ワイヤード	1	200	0.38	9.5	22.2	外気量：2100 m³/h

注) 必要能力下段の()内能力は冷媒管長さによる補正後の機器定格能力を示す。

[illegible]

京丹波町新庁舎建設工事(機械)			東和屋 津中屋
KT-M008		名称 空調設備 機器表 (2)	重荷
種別 一	交付 2019.12		
一級建築士事務所第12399号(有)香山壽夫建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本館3F 一級建築士第65408号 佐伯和俊 設備一級建築士事務所第15736号(株)環境エンジニアリング 一級建築士第205747号(設備設計一級建築士第26229号) 南井克夫			

全熱交換器一覽表	
----------	--

備考 1) 全熱交換器用フィルターはNBS65%とし、予備を100%見込むこと。 3) 集中リモコンを付属する。(給電ユニット共)
2) 電気容量は参考とする。 4) コントロールスイッチを付属する。

機 器 番 号	系 統 名	数量	形 式	口径 φ	風 量 m³/h	静圧 Pa	動 力				設 置 場 所	備 考
							φ	V	w	始動		
HEU-1	1階 交流ラウンジ	2	天井埋込型	250	750	150	1	200	550	LS	1階 交流ラウンジ	24時間運転 加温器付（気化式 2.8kg/h ）
HEU-2	1階 防災会議室	1	天井埋込型	250	900	150	1	200	700	LS	1階 防災会議室	24時間運転
HEU-3	1階 防災会議室	1	天井埋込型	250	900	100	1	200	700	LS	1階 防災会議室	24時間運転
HEU-4	1階 小会議室	1	天井埋込型	250	900	150	1	200	700	LS	1階 小会議室	24時間運転
HEU-5	1階 サーバー室	1	天井カセット型	150	300	150	1	200	250	LS	1階 サーバー室	24時間運転
HEU-6	1階 宿直室、時間外窓口	1	天井埋込型	150	200	100	1	200	150	LS	1階 宿直室	24時間運転
HEU-7	1階 更衣室1	1	天井カセット型	150	250	200	1	200	150	LS	1階 更衣室1	24時間運転
HEU-8	1階 更衣室2	1	天井カセット型	150	250	150	1	200	150	LS	1階 更衣室2	24時間運転
HEU-9	1階 執務室	1	天井埋込型	250	990	150	1	200	700	LS	1階 執務室	24時間運転
HEU-10	1階 待合ロビー	1	天井埋込型	250	990	150	1	200	700	LS	1階 待合ロビー	24時間運転
HEU-11	1階 打合室1-1	1	天井埋込型	150	240	150	1	200	150	LS	1階 打合室	24時間運転
HEU-12	1階 打合室1-2	1	天井埋込型	150	240	150	1	200	150	LS	1階 打合室	24時間運転
HEU-13	1階 相談室3	1	天井カセット型	150	200	150	1	200	150	LS	1階 相談室3	24時間運転
HEU-14	1階 相談室4	1	天井カセット型	150	200	150	1	200	150	LS	1階 相談室4	24時間運転
HEU-15	1階 書庫1	1	天井カセット型	150	300	150	1	200	250	LS	1階 書庫1	24時間運転
HEU-16	1階 倉庫2	1	天井カセット型	150	130	150	1	200	150	LS	1階 倉庫2	24時間運転
HEU-17	2階 大会議室-1	1	床置型	750x300	2500	200	3	200	2400	LS	2階 大会議室備品庫1	24時間運転
HEU-18	2階 大会議室-2	1	床置型	750x300	2500	200	3	200	2400	LS	2階 大会議室備品庫2	24時間運転
HEU-19	2階 倉庫5	1	天井埋込型	150	150	150	1	200	150	LS	2階 打合室2	24時間運転
HEU-20	2階 議事事務室	1	天井カセット型	150	150	150	1	200	150	LS	2階 議事事務室	24時間運転
HEU-21	2階 正副議長室	1	天井埋込型	150	200	150	1	200	150	LS	2階 正副議長室	24時間運転
HEU-22	2階 議員控室	1	天井埋込型	200	400	150	1	200	300	LS	2階 議員控室	24時間運転
HEU-23	2階 委員会室	1	天井埋込型	200	400	150	1	200	300	LS	2階 委員会室	24時間運転
HEU-24	2階 議場	1	床置型	300x300	1500	200	3	200	1250	LS	2階 議場	24時間運転 インバーター付
HEU-25	2階 執務室	1	天井埋込型	250x2	1320	200	1	200	850	LS	2階 執務室	24時間運転
HEU-26	2階 打合室3-1	1	天井埋込型	150	240	150	1	200	150	LS	2階 打合室3	24時間運転
HEU-27	2階 打合室3-2	1	天井埋込型	150	240	150	1	200	150	LS	2階 打合室3	24時間運転
HEU-28	2階 書庫倉庫3	1	天井カセット型	150	200	150	1	200	150	LS	2階 書庫倉庫3	24時間運転
HEU-29	2階 町長室	1	天井埋込型	150	200	150	1	200	150	LS	2階 町長室	24時間運転
HEU-30	2階 応接室	1	天井埋込型	150	200	150	1	200	150	LS	2階 副町長室	24時間運転
HEU-31	2階 副町長室 秘書係室	1	天井埋込型	150	300	150	1	200	150	LS	2階 秘書係室	24時間運転
HEU-32	1階 倉庫4	1	天井カセット型	100	100	80	1	200	80	LS	1階 倉庫4	24時間運転
HEU-33	1階 使送室	1	天井カセット型	100	100	80	1	200	80	LS	1階 使送室	24時間運転
HEU-34	1階 印刷・作業	1	天井埋込型	150	300	150	1	200	150	LS	1階 印刷・作業	24時間運転

[illegible]

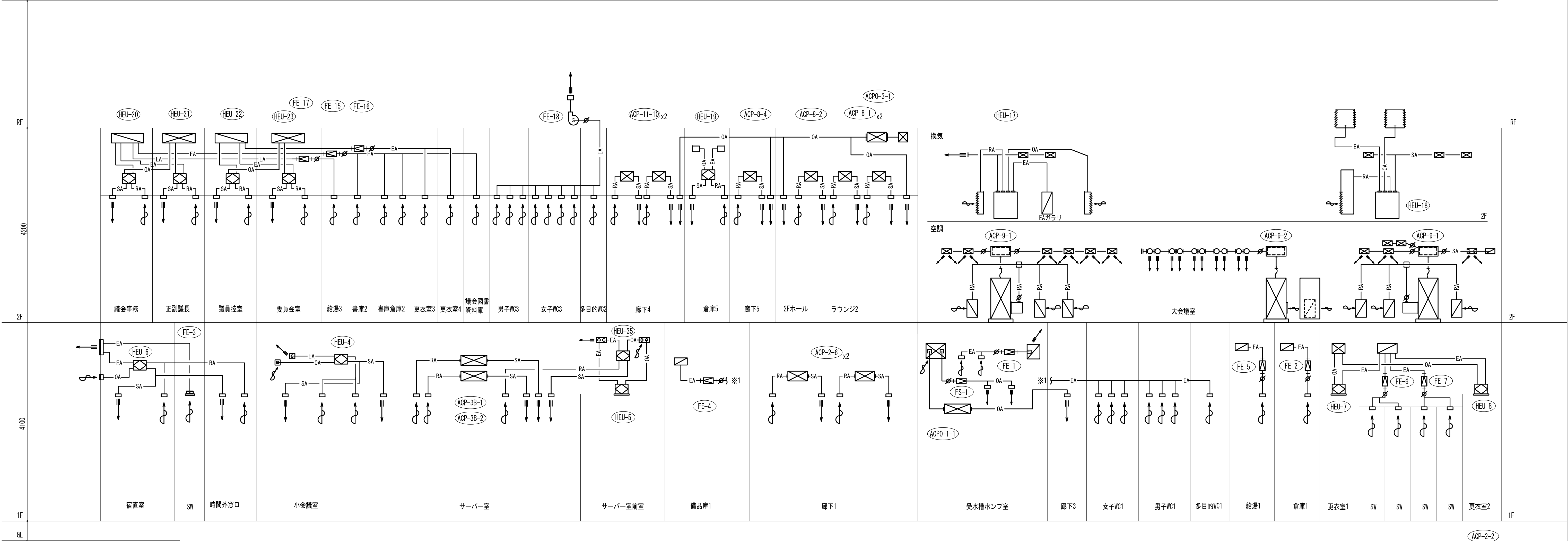
京丹波町新庁舎建設工事(機械)				奥田茂 津中俊
KT-M009	名称	空調設備 機器表 (3)		室司
	種別	—	日付	2019.12
一級建築士事務所第12399号(有)香山壽夫建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本館3F 一級建築士第65408号 佐伯和俊 設備: 一級建築士事務所第15738号(株)環境エンジニアリング 一級建築士第205747号(設備設計) 一級建築士第2622号 南井克夫				

機 器 表		注 1) 電気容量は参考値とする。									
記 号	名 称	設 置 場 所	機 器 仕 様	台数	電気容量			起動 方式	備 考		
					φ	V	※KW				
FS-1	給気送風機 (1階 受水槽・ポンプ室)	1階 受水槽・ポンプ室	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン（天吊型） 仕 様： #1 1/2 × 1010 m³/h × 150 P a 付属品： 防振吊金具、他一式	1	3	200	0.4	L-S	FE-1 と連動		
FS-2	給気送風機 (2階 相談室5・6・7)	1階 女子WC4	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン（天吊型） 仕 様： #1 1/2 × 600 m³/h × 150 P a 付属品： 防振吊金具、他一式	1	3	200	0.3	L-S	FE-21 と連動		
FE-1	排気送風機 (1階 受水槽・ポンプ室)	1階 受水槽・ポンプ室	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン（天吊型） 仕 様： #1 1/2 × 1010 m³/h × 150 P a 付属品： 防振吊金具、他一式	1	3	200	0.4	L-S	FS-1 と連動		
FE-2	排気送風機 (1階 備品室、倉庫1、下足室)	1階 備品室、倉庫1	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン（天吊型） 仕 様： #1 1/2 × 700 m³/h × 150 P a 付属品： 防振吊金具、他一式	1	3	200	0.3	L-S			
FE-3	排気送風機 (1階 宿直室SW)	1階 宿直室SW	型 式： 天井扇（耐湿型） 仕 様： 50 m³/h × 100 P a 付属品： 防振吊金具、他一式	1	1	100	0.05	L-S			
FE-4	排気送風機 (1階 女子WC1、男子WC1、 多目的WC1)	1階 備品庫	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン（天吊型） 仕 様： #1 1/2 × 820 m³/h × 150 P a 付属品： 防振吊金具、他一式	1	3	200	0.4	L-S			
FE-5	排気送風機 (1階 給湯2)	1階 廊下2	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン（天吊型） 仕 様： #1 1/4 × 200 m³/h × 150 P a 付属品： 防振吊金具、他一式	1	1	100	0.05	L-S			
FE-6	排気送風機 (1階 更衣室1、SW)	1階 更衣室1	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン（天吊型） 仕 様： #1 1/4 × 100 m³/h × 150 P a 付属品： 防振吊金具、他一式	1	1	100	0.05	L-S	耐湿型		
FE-7	排気送風機 (1階 更衣室2、SW)	1階 更衣室2	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン（天吊型） 仕 様： #1 1/4 × 100 m³/h × 150 P a 付属品： 防振吊金具、他一式	1	1	100	0.05	L-S	耐湿型		
FE-8	排気送風機 (1階 交流ラウンジ、ミニキッチン)	1階 交流ラウンジ 、ミニキッチン	型 式： レンジフードファン（フラット形） 仕 様： 300 m³/h × 100 P a 付属品： 標準付属品一式	1	1	100	80w	L-S			
FE-9	排気送風機 (1階 打合コーナー2)	1階 倉庫2	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン（天吊型） 仕 様： #1 1/2 × 450 m³/h × 150 P a 付属品： 防振吊金具、他一式	1	3	200	0.3	L-S			
FE-10	排気送風機 (1階 女子WC2)	1階 女子WC2	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン（天吊型） 仕 様： #1 1/2 × 390 m³/h × 150 P a 付属品： 防振吊金具、他一式	1	3	200	0.3	L-S			
FE-11	排気送風機 (1階 男子WC2)	1階 男子WC2	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン（天吊型） 仕 様： #1 1/2 × 390 m³/h × 150 P a 付属品： 防振吊金具、他一式	1	3	200	0.3	L-S			
FE-12	排気送風機 (1階 倉庫3)	1階 執務室	型 式： 消音ボックス付ストレートシロッコファン（天吊型） 仕 様： #1 1/4 × 100 m³/h × 150 P a 付属品： 防振吊金具、他一式	1	1	100	0.05	L-S			

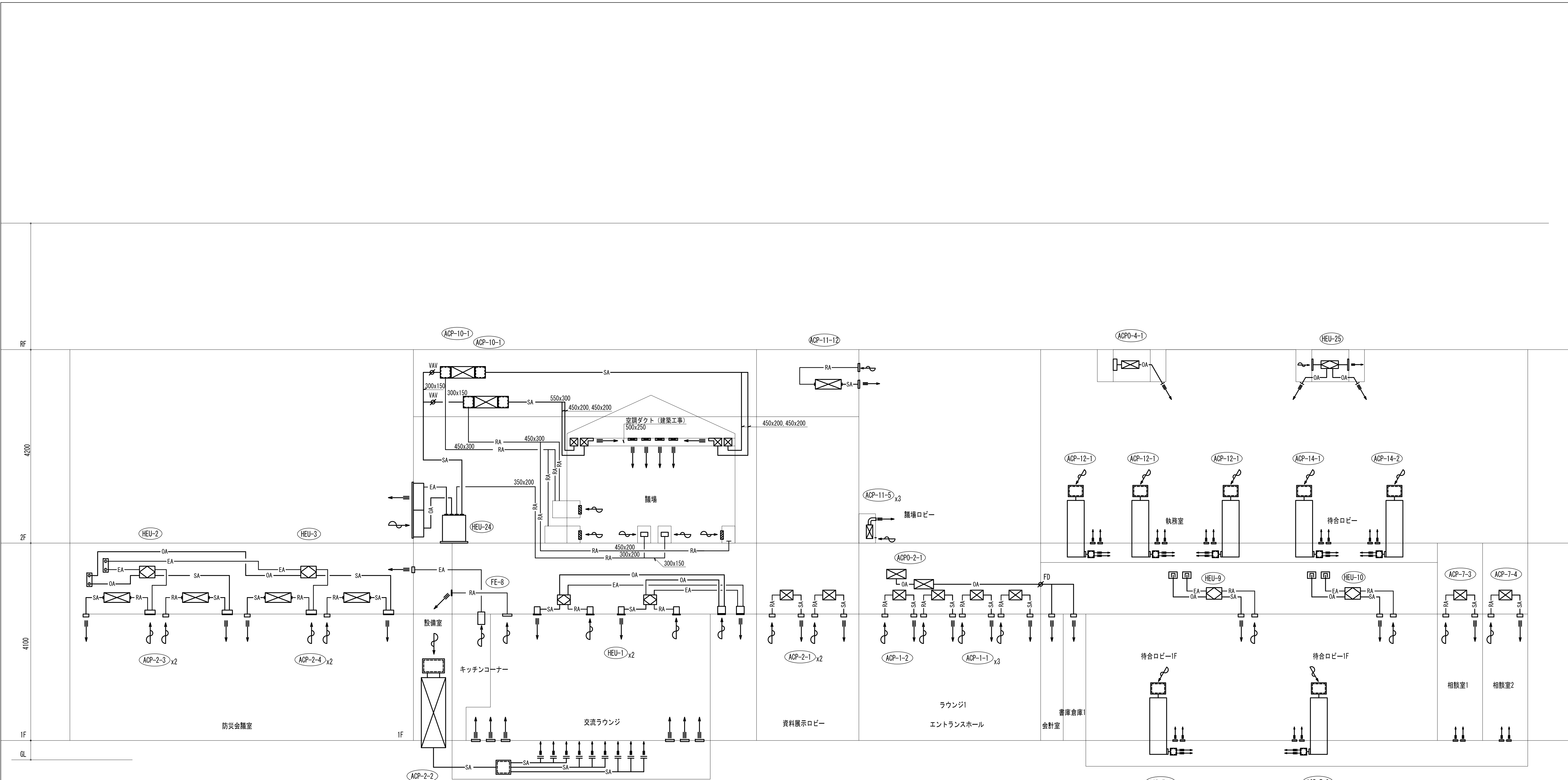
[illegible]

注) 電気容量は参考値とする。

京丹波町新庁舎建設工事(機械)				東出俊 津中俊
KT-M010		名称 空調設備 機器表 (4)	室別	
種別 —	日付 2019.12			
一級建築士事務所第12399号(有)香山壽夫建築研究所		東京都文京区本郷2-12-10UT本館3F	一級建築士第65408号	佐伯和俊
設備:一級建築士事務所第15738号(株)環境エンジニアリング		一級建築士第205747号(設備設計)	一級建築士第2622号	南井亮夫

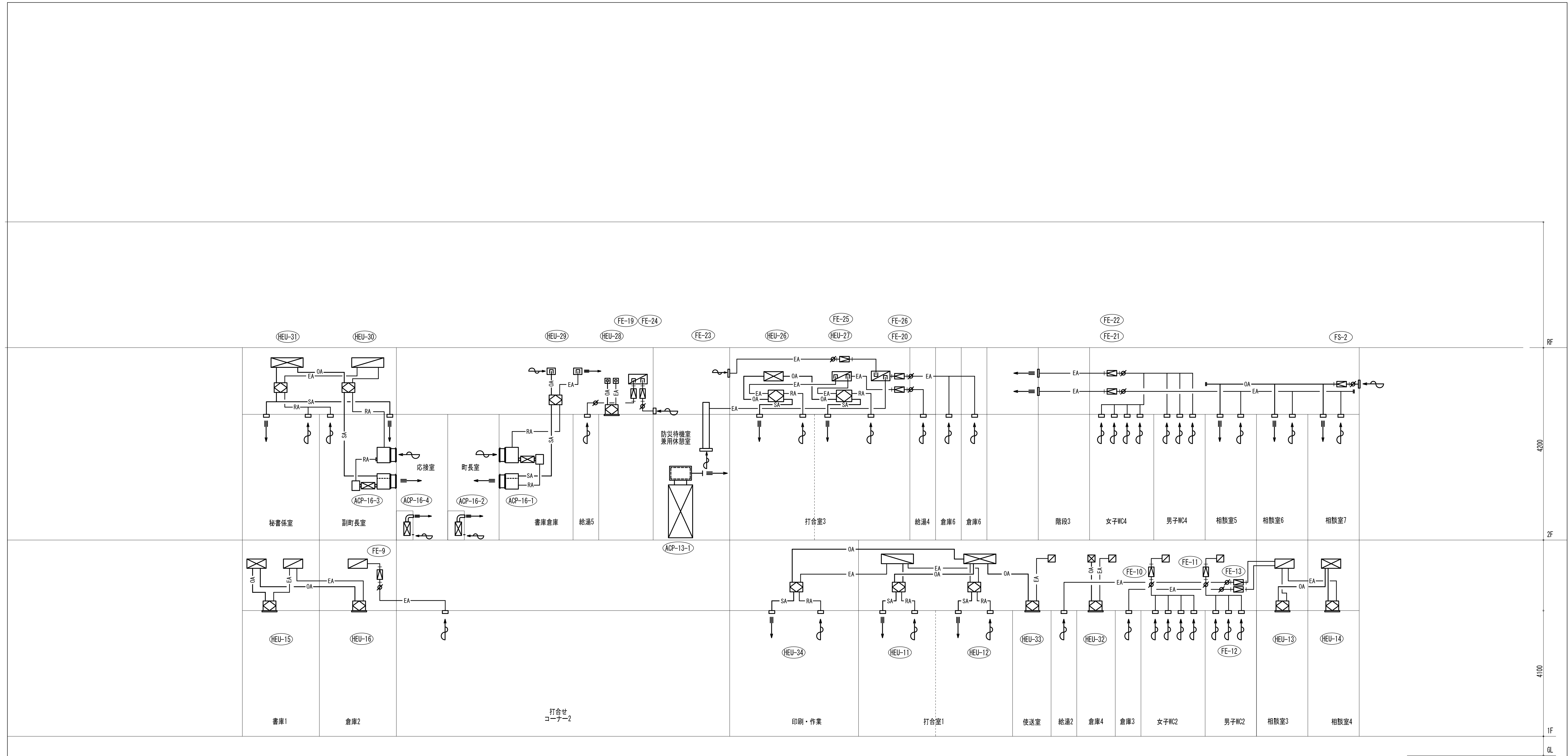


空調和設備 ダクト系統図 (1)

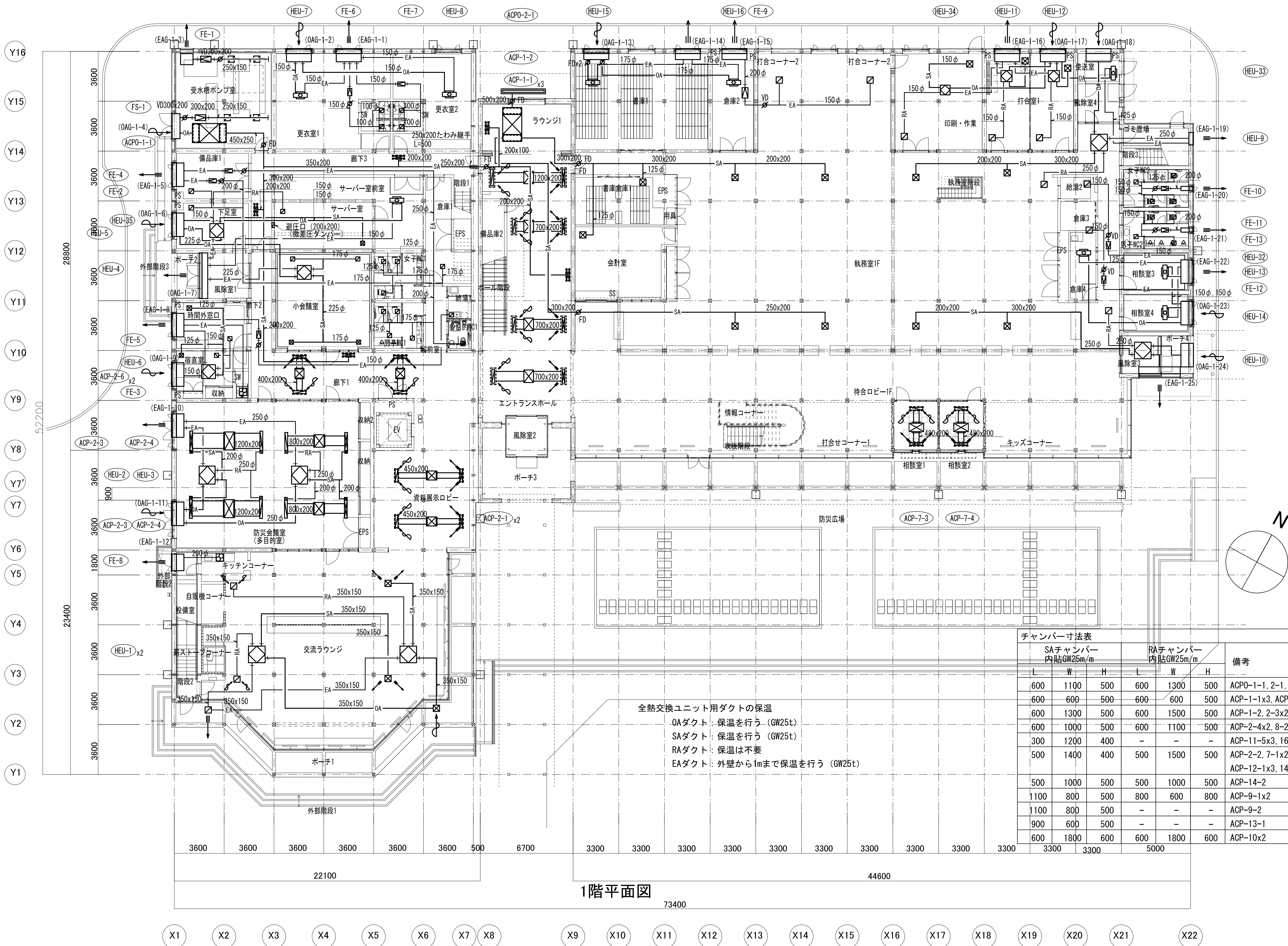


空調と設備 ダクト系統図 (2)

京丹波町新庁舎建設工事(機械)				実施図
KT-M012				変更図
名称		空調と設備 ダクト系統図 (2)		図号
図尺		—	図付	2019.12
一級建築士事務所第12399号(有)香山壽夫建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 一級建築士第65408号 佐伯和俊				
設備:一級建築士事務所第15738号(株)環境エンジニアリング 一級建築士第205747号(設備設計一級建築士第2622号) 南井克夫				



空調設備 ダクト系統図 (3)



1階平面図

全熱交換ユニット用ダクトの保温
OAダクト：保温を行う（GW25t）
SAダクト：保温を行う（GW25t）
RAダクト：保温は不要
EAダクト：外壁から1mまで保温を行う（GW25t）

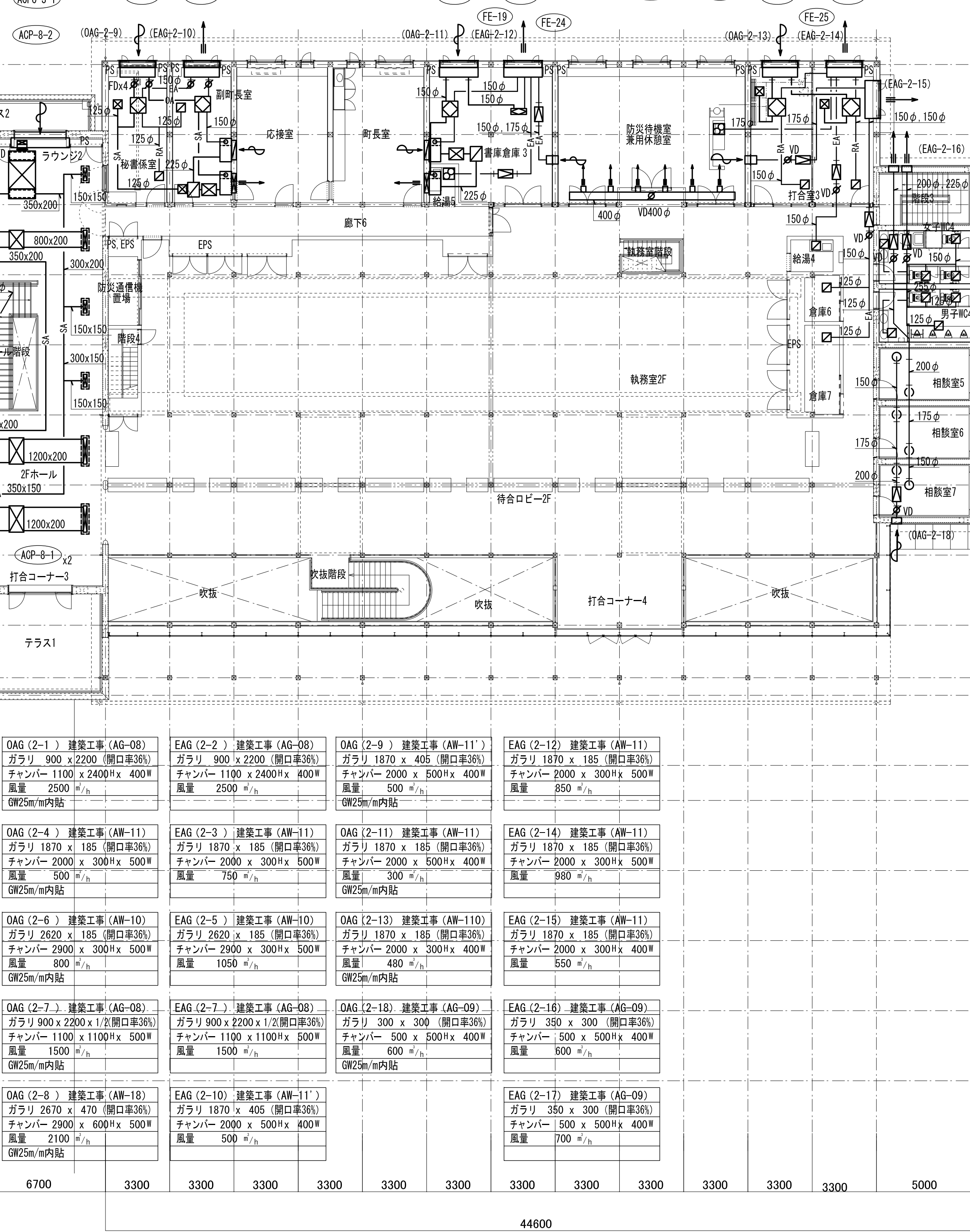
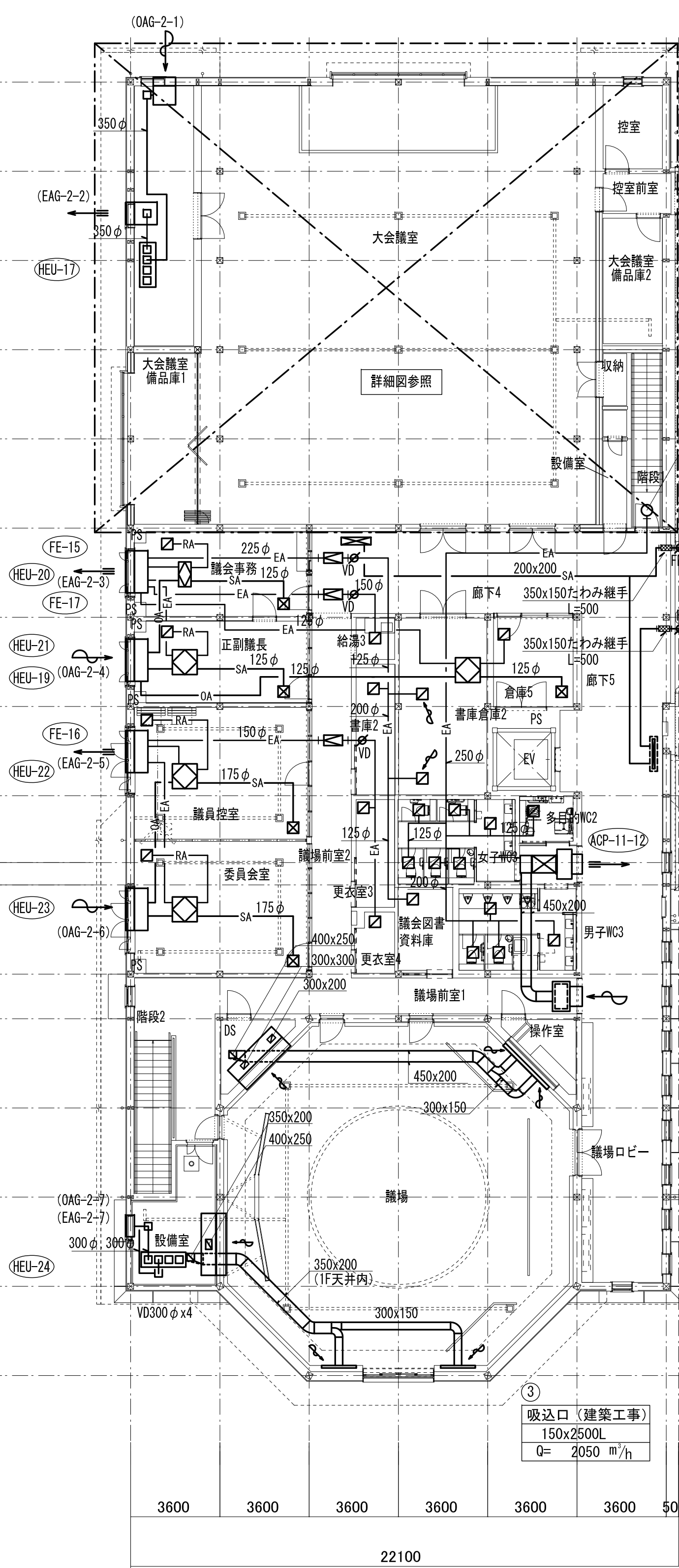
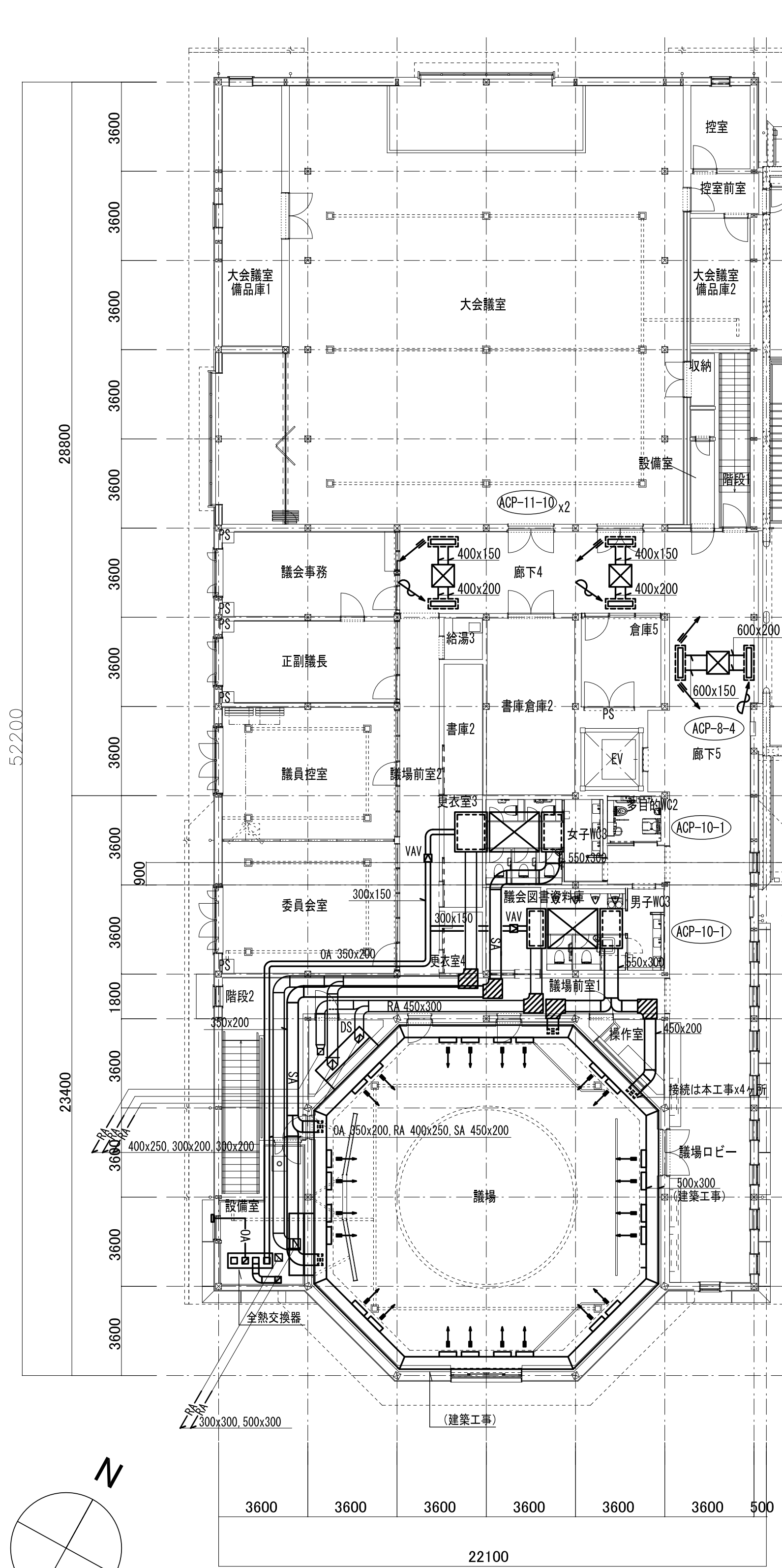
チャンバー寸法表						備考
SAチャンバー 内貼GW25m/m			RAチャンバー 内貼GW25m/m			
L	W	H	L	W	H	
600	1100	500	600	1300	500	ACP0-1-1, 2-1, 3-1, 4-1, 2-6x2, 7-4, 7-5
600	600	500	600	600	500	ACP-1-1x3, ACP-2-1x2
600	1300	500	600	1500	500	ACP-1-2, 2-3x2, 3B-1, 3B-2, 8-1x2
600	1000	500	600	1100	500	ACP-2-4x2, 8-2
300	1200	400	-	-	-	ACP-11-5x3, 16-1, 16-3
500	1400	400	500	1500	500	ACP-2-2, 7-1x2, ACP-12-1x3, 14-1
500	1000	500	500	1000	500	ACP-14-2
1100	800	500	800	600	800	ACP-9-1x2
1100	800	500	-	-	-	ACP-9-2
900	600	500	-	-	-	ACP-13-1
600	1800	600	600	1800	600	ACP-10x2
3300		3300	5000			

OAG (1-2) 建築工事 (AW-01) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 2000 x 500H x 400W 風量 500 m ³ /h GW25m/m内貼	EAG (1-1) 建築工事 (AW-01) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 1870 x 405H x 405W 風量 700 m ³ /h
OAG (1-4) 建築工事 (AG-03) ガラリ 1300 x 750 (開口率36%) チャンバー 1500 x 900H x 500W 風量 3110 m ³ /h GW25m/m内貼	EAG (1-3) 建築工事 (AG-04) ガラリ 900 x 600 (開口率36%) チャンバー 1100 x 750H x 500W 風量 1010 m ³ /h
OAG (1-6) 建築工事 (AW-01) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 2000 x 500H x 400W 風量 1200 m ³ /h GW25m/m内貼	EAG (1-5) 建築工事 (AW-01) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 2000 x 500H x 400W 風量 1560 m ³ /h
OAG (1-9) 建築工事 (AW-01) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 2000 x 500H x 400W 風量 200 m ³ /h GW25m/m内貼	EAG (1-7) 建築工事 (AG-02) ガラリ 3180 x 395 (開口率36%) チャンバー 3300 x 500H x 500W 風量 1200 m ³ /h
OAG (1-11) 建築工事 (AW-02) ガラリ 2620 x 405 (開口率36%) チャンバー 2900 x 500H x 400W 風量 1800 m ³ /h GW25m/m内貼	EAG (1-8) 建築工事 (AW-01) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 2000 x 500H x 400W 風量 450 m ³ /h
OAG (1-13) 建築工事 (AW-01) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 2000 x 500H x 400W 風量 430 m ³ /h GW25m/m内貼	EAG (1-10) 建築工事 (AW-02) ガラリ 2620 x 405 (開口率36%) チャンバー 2900 x 500H x 500W 風量 1800 m ³ /h
OAG (1-17) 建築工事 (AW-01) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 2000 x 500H x 400W 風量 580 m ³ /h GW25m/m内貼	EAG (1-12) 建築工事 (AG-01) ガラリ 1300 x 400 (開口率36%) チャンバー 1500 x 500H x 400W 風量 300 m ³ /h
OAG (1-18) 建築工事 (AW-05) ガラリ 900 x 750 (開口率36%) チャンバー 1100 x 900H x 500W 風量 990 m ³ /h GW25m/m内貼	EAG (1-14) 建築工事 (AW-01) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 2000 x 500H x 400W 風量 430 m ³ /h
OAG (1-23) 建築工事 (AW-01) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 2000 x 500H x 400W 風量 500 m ³ /h GW25m/m内貼	EAG (1-15) 建築工事 (AW-01) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 2000 x 500H x 400W 風量 450 m ³ /h
OAG (1-24) 建築工事 (AG-07) ガラリ 4360 x 365 (開口率36%) チャンバー 4500 x 500H x 500W 風量 990 m ³ /h GW25m/m内貼	EAG (1-16) 建築工事 (AW-01) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 2000 x 500H x 400W 風量 480 m ³ /h
	EAG (1-19) 建築工事 (AG-06) ガラリ 900 x 750 (開口率36%) チャンバー 1100 x 900H x 500W 風量 1090 m ³ /h
	EAG (1-20) 建築工事 (AW-07) ガラリ 520 x 405 (開口率36%) チャンバー 700 x 500H x 400W 風量 390 m ³ /h
	EAG (1-21) 建築工事 (AW-01) ガラリ 520 x 405 (開口率36%) チャンバー 700 x 500H x 400W 風量 390 m ³ /h
	EAG (1-22) 建築工事 (AW-01) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 2000 x 500H x 400W 風量 600 m ³ /h
	EAG (1-25) 建築工事 (AG-07) ガラリ 1870 x 405 (開口率36%) チャンバー 2000 x 500H x 500W 風量 990 m ³ /h

注) 外壁ガラリのチャンバー及び内張り (GW25m/m) は設備工事とする。

京丹波町新庁舎建設工事(機械)				製図部
KT-M014				校中図
名称	空調設備 ダクト 1階平面図			図号
図尺	1/150(A1)	1/300(A3)	図時	2019.12
一級建築士事務所第12399号(有)香山壽夫建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F				一級建築士第65408号 佐伯和俊
設備:一級建築士事務所第15738号(株)環境エンジニアリング				一級建築士第205747号(設備設計一級建築士第2622号) 南井克夫

Y16
Y15
Y14
Y13
Y12
Y11
Y10
Y9
Y8
Y7
Y7
Y6
Y5
Y4
Y3
Y2
Y1



2階平面図

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8

X1 X2 X3 X4 X5 X6 X7 X8

X9 X10 X11 X12 X13 X14 X15 X16 X17 X18 X19 X20 X21 X22

吹出口 (建築工事)
角形 735x100
自動風向き可変角形機構付 (本工事)
Q= 320 m ³ /h x24

① 吸込口 (建築工事)
木製グリル 300x2500L
Q= 2050 m ³ /h
チャンパー 500H x 600 x 2500L
GW 25m/内貼 x1

② 吸込口 (建築工事)
木製グリル 300x2500L
Q= 2050 m ³ /h
チャンパー 500H x 600 x 2500L
GW 25m/内貼 x1

④⑤ 吸込口 (建築工事)
150x1400L
Q= 750 m ³ /h x2

- 全熱交換器 (天井インペイ)
- エアコン (カセット形)

京丹波町新庁舎建設工事(機械)

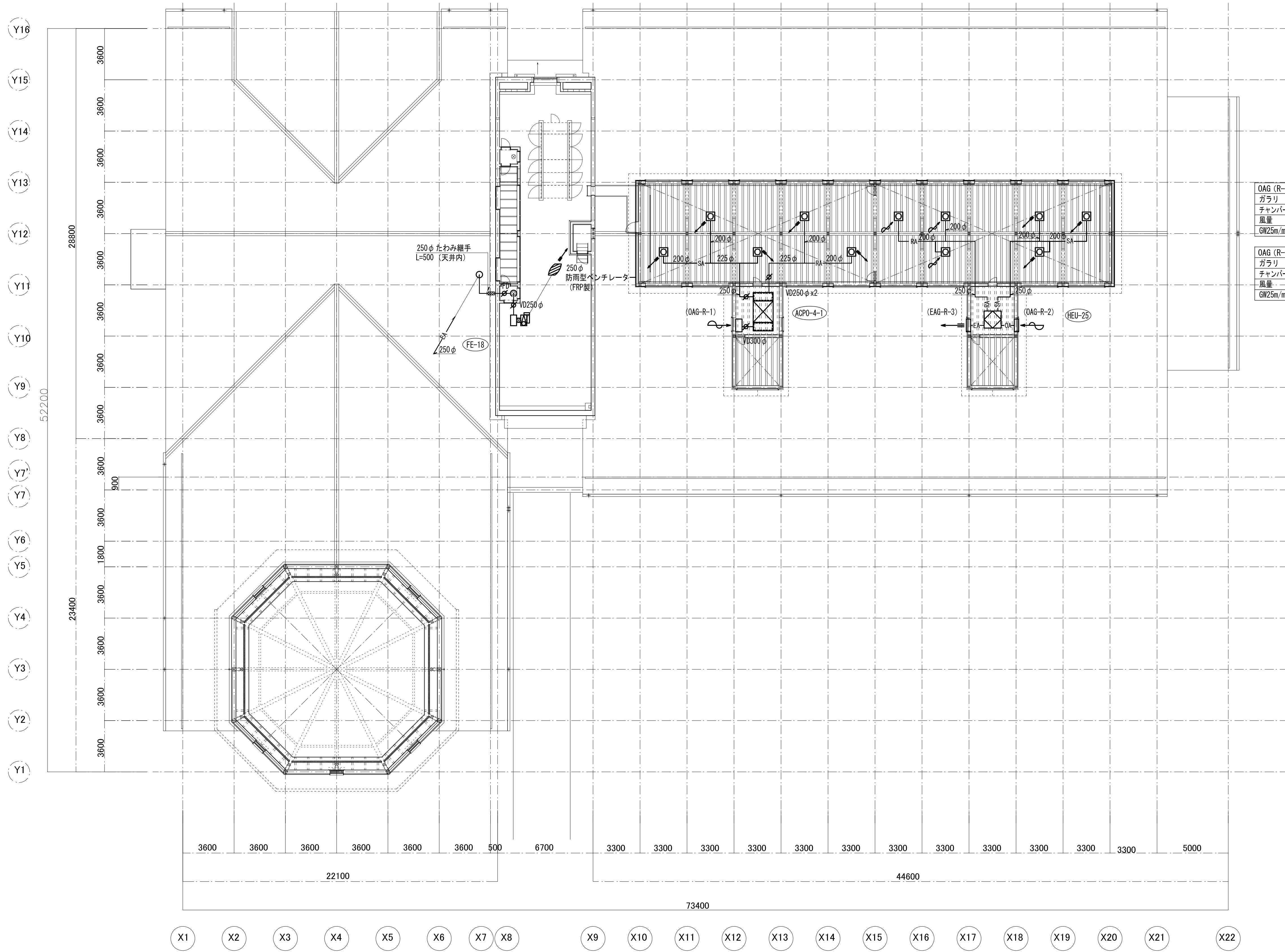
KT-M015

空調調和設備 ダクト 2階平面図、議場 ダクト 平面図

1/150(A1) 1/300(A3) 2019.12

一級建築士事務所第12399号(有)香山壽夫建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 一級建築士第65408号 佐伯和俊

設備:一級建築士事務所第15738号(株)環境エンジニアリング 一級建築士第205747号(設備設計一級建築士第2622号) 南井克夫



OAG (R-1) 建築工事 (AG-13)
ガラリ 900 x 1280 (開口率36%)
チャンバー 1100 x 1400Hx 500W
風量 2100 m ³ /h
GW25m/m内貼

OAG (R-2) 建築工事 (AG-13)
ガラリ 900 x 1280 (開口率36%)
チャンバー 1100 x 1400Hx 500W
風量 1320 m ³ /h
GW25m/m内貼

EAG (R-3) 建築工事 (AG-13)
ガラリ 900 x 1280 (開口率36%)
チャンバー 1100 x 1400Hx 400W
風量 1320 m ³ /h

注) 屋外露出ダクトはステンレス製とする。

京丹波町新庁舎建設工事(機械)				実施図
KT-M016				提出図
名称		空調和設備 ダクト 屋階平面図		図号
縮尺		1/150(A1) 1/300(A3)	日付	2019.12
一級建築士事務所第12399号(有)香山壽夫建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 一級建築士第65408号 佐伯和俊				
設備:一級建築士事務所第15738号(株)環境エンジニアリング 一級建築士第205747号(設備設計一級建築士第2622号) 南井克夫				

輻射式床冷暖房設備工事

■特記事項

1. 設計条件

- ・本設備エリアの温度条件は下記表を参照する

	外 気		室 内	
	DB℃	RH%	DB℃	RH%
夏季	35.8	47	26	50
冬季	0.1	55	22	40

■矩形ダクトの接続は、差し込み式とする。

75φはフレキシブルダクト（不燃認定品）を使用する。

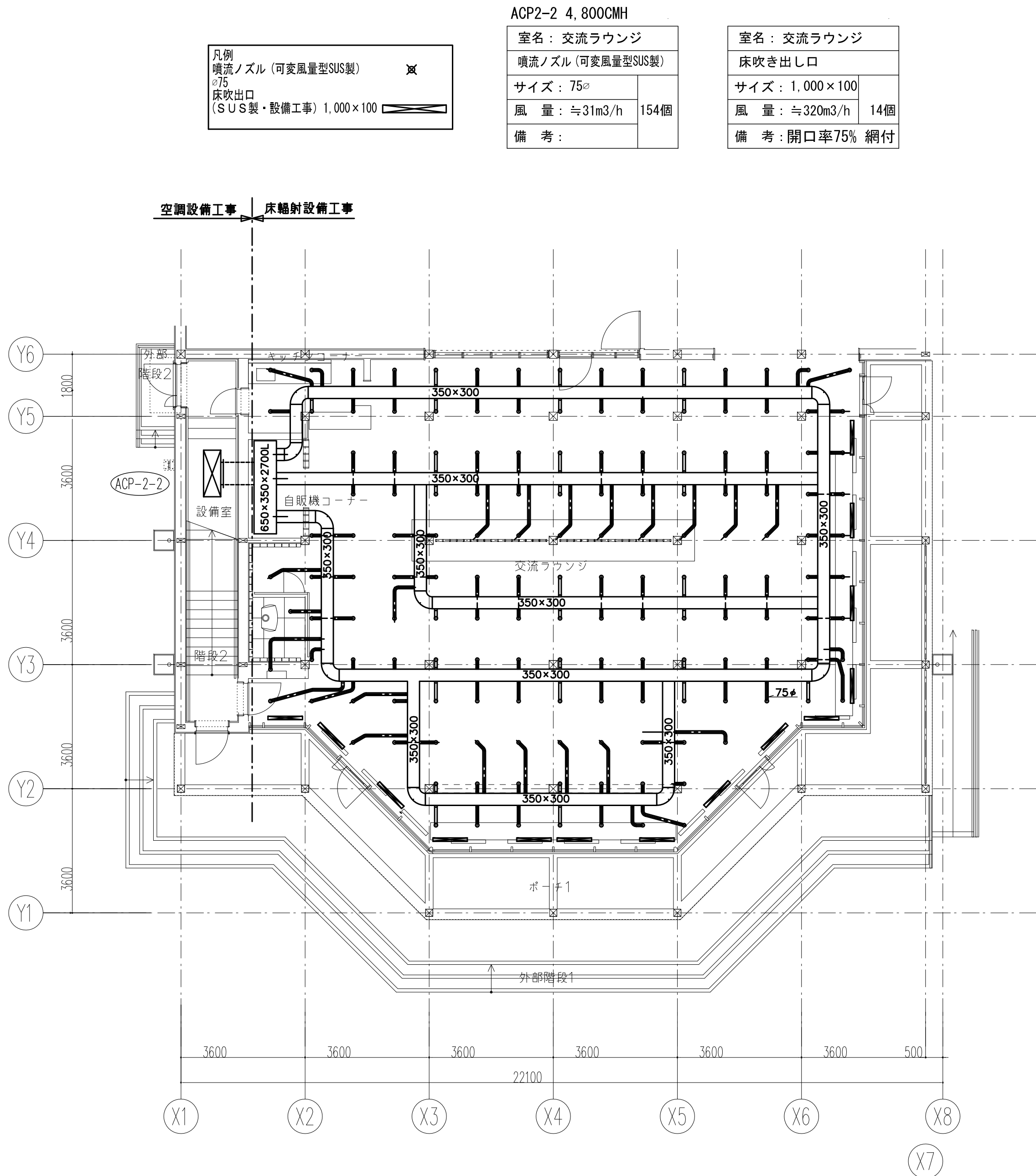
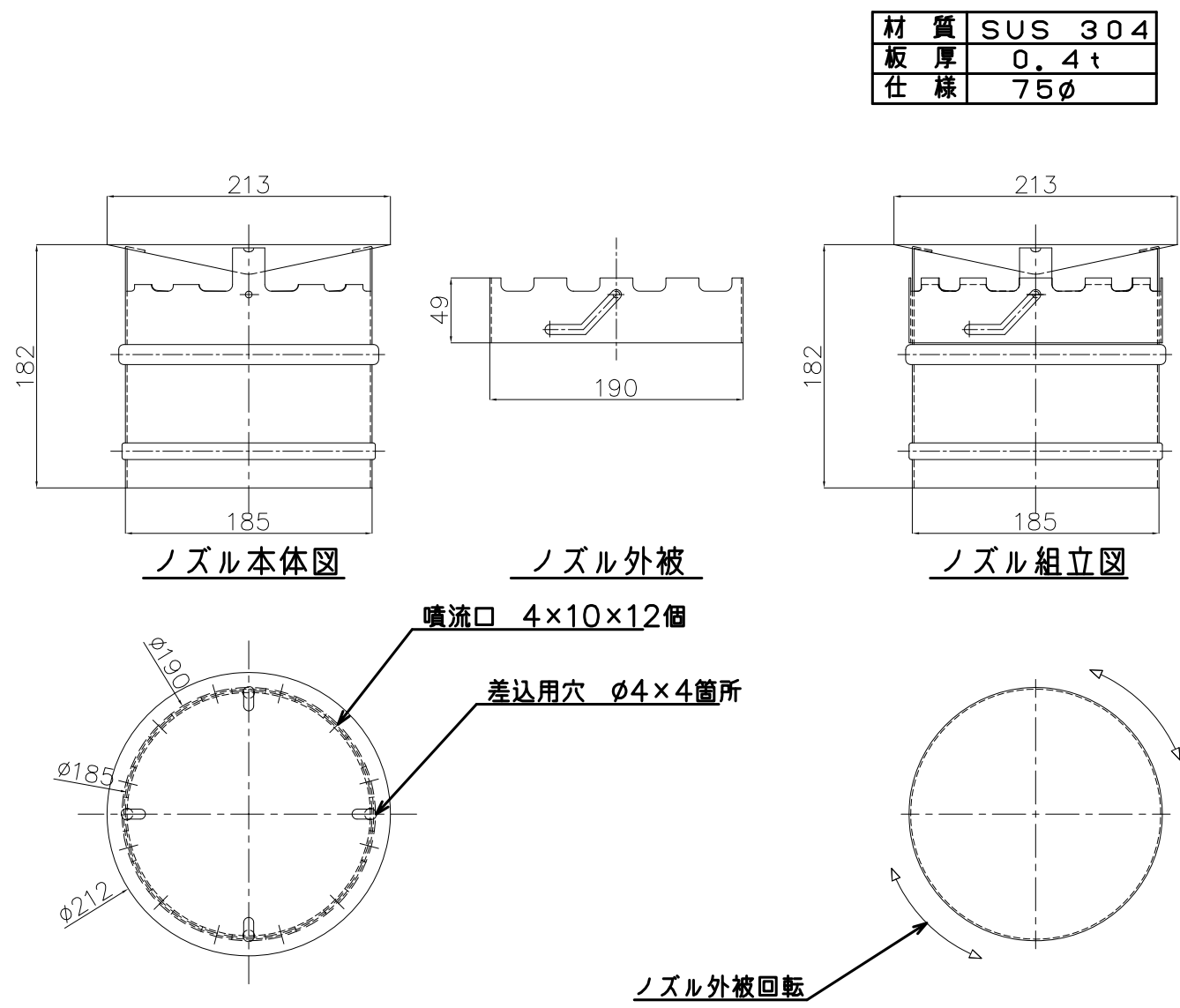
2重床内のダクトの保温は行わない。

室内環境測定として次の項目を測定する。（床輻射設備工事）
室内温度・室内湿度・風速・輻射温度・床表面温度

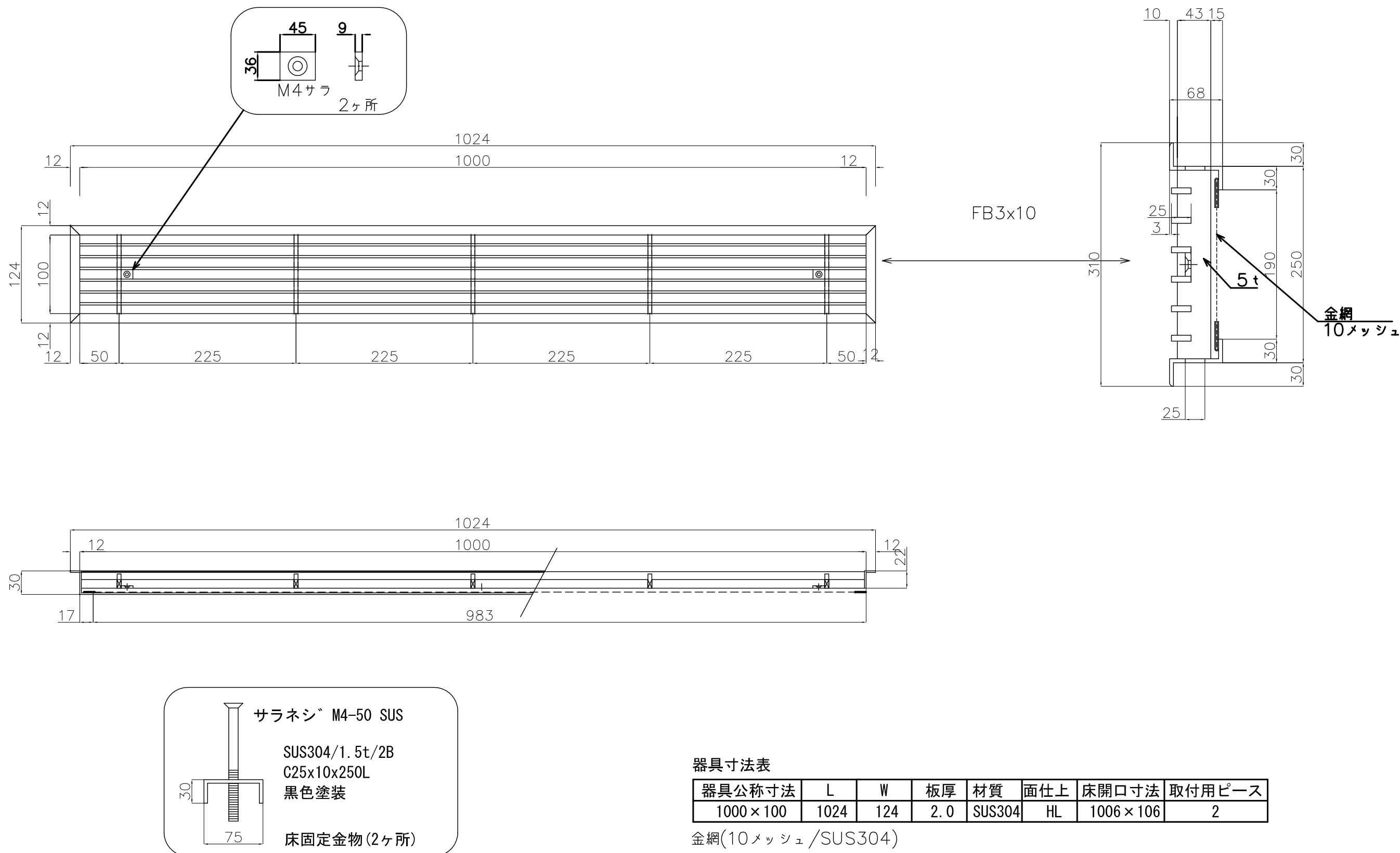
1. 工事区分表

	工 事 項 目	建築工事	空調設備工事		備 考
			輻射式床冷暖房工事	空調設備工事	
1	二重床内ダクト工事		○		
2	噴流ノズル取り付け工事（材料・工事共）		○		
3	床下断熱工事（材料・工事共）	○			
4	立ち上がり部分断熱工事（材料・工事共）	○			
5	床吹き出し口（材料・工事共）		○		
6	床吹き出し口開口・補強工事	○			
7	床工事	○			
8	床仕上げ工事	○			
9	室内環境測定（夏期・冬期）		○		

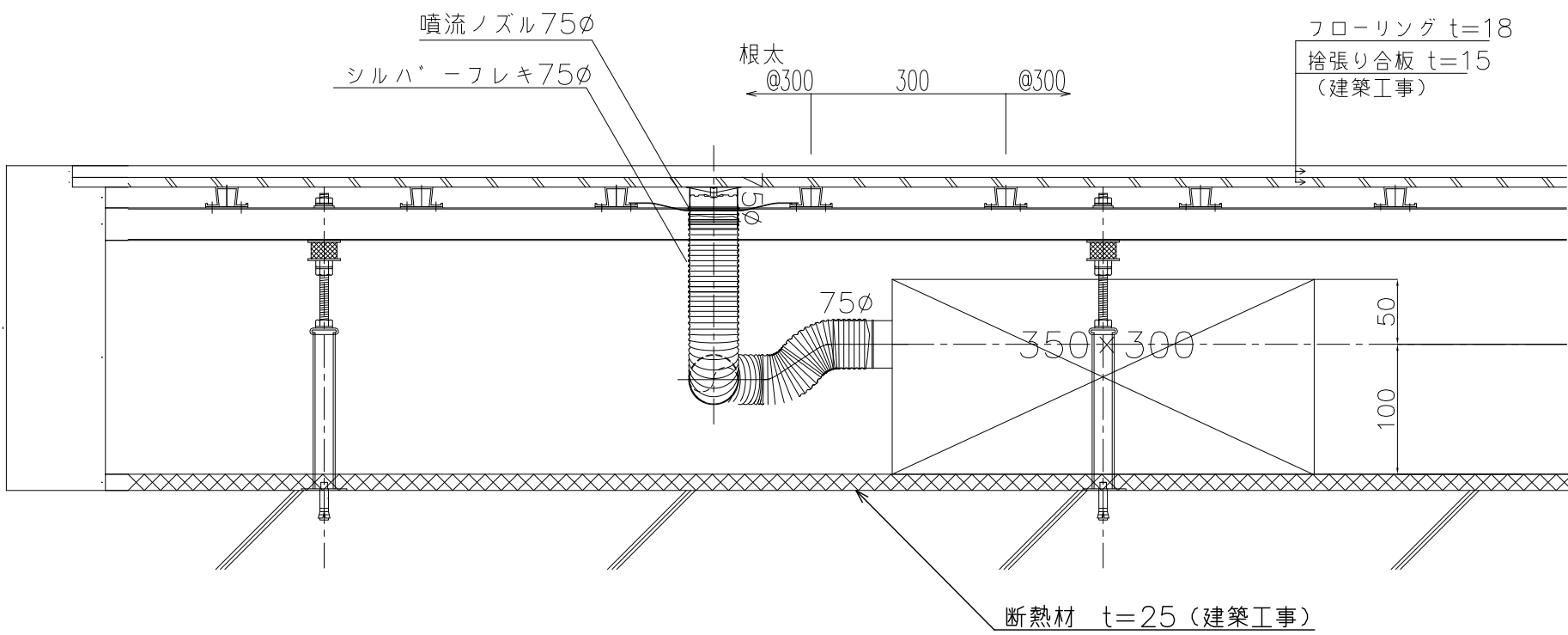
噴流ノズル仕様



輻射式床冷暖房設備平面図 S=1/100

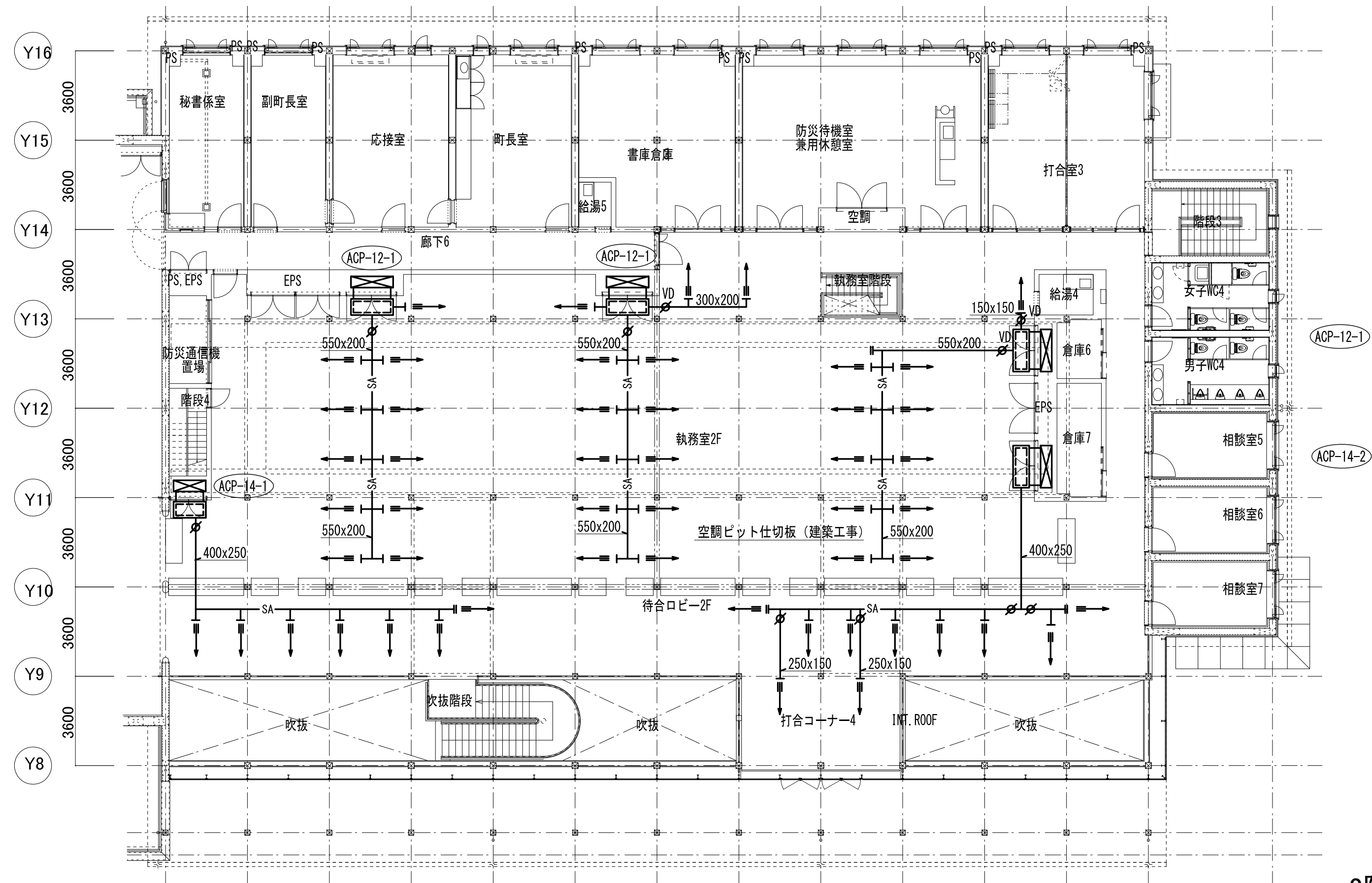


床吹き出し口 参考図

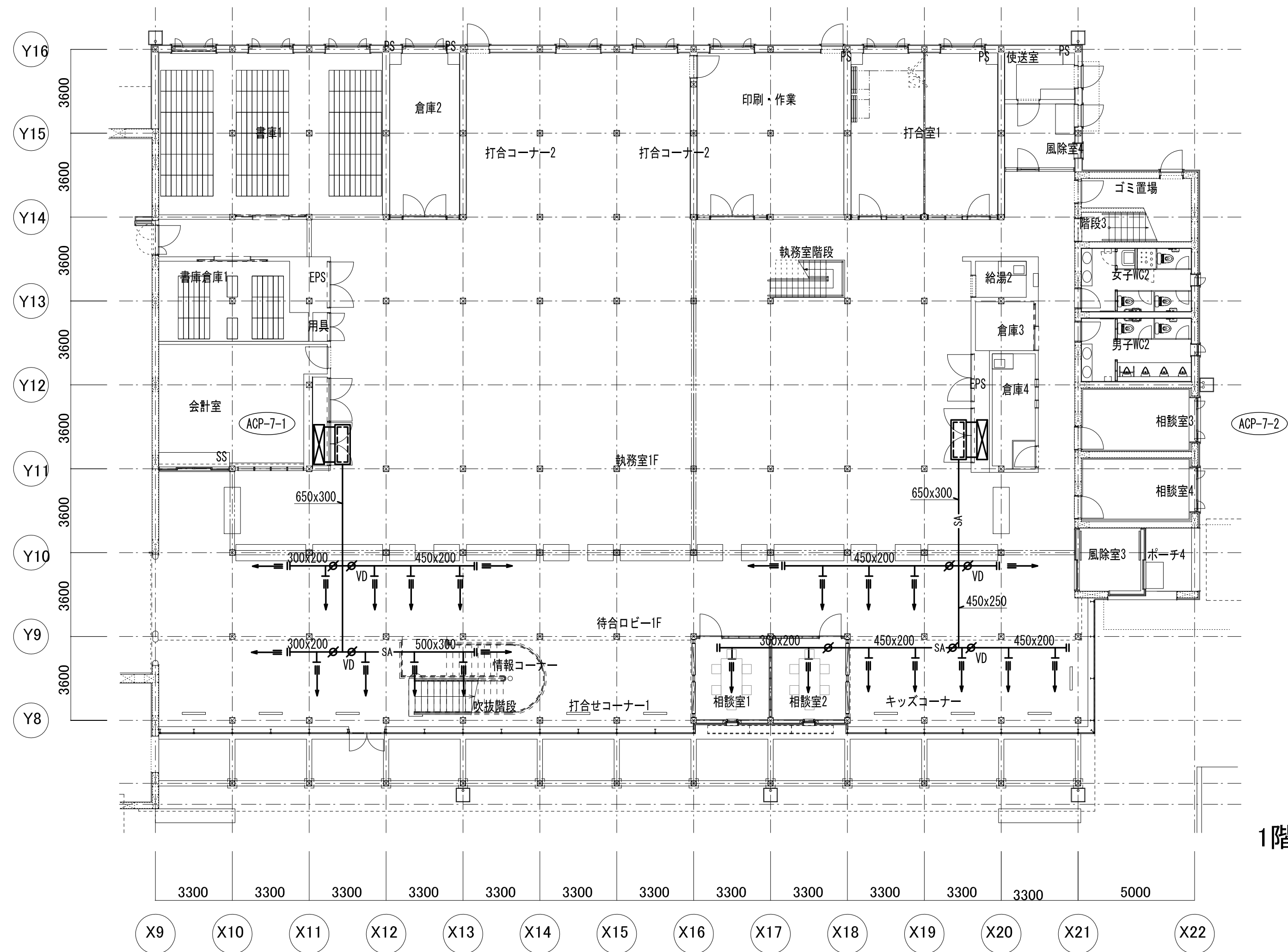


床断面図

京丹波町新庁舎建設工事(機械)				実施図
KT-M017				実中図
名称	空調設備 交流ラウンジダクト1階平面図	図号		
縮尺	1/100(A1) 1/200(A3)	日付	2019.12	
一級建築士事務所第12399号(有)香山壽夫建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 一級建築士第65408号 佐伯和俊				
設備：一級建築士事務所第15738号(株)環境エンジニアリング 一級建築士第205747号(設備設計一級建築士第2622号) 南井克夫				



2階平面図



1階平面図

京丹波町新庁舎建設工事(機械)				東照図 後中図	
KT-M018	名称	空気調和設備 執務室床下ダクト 1・2階平面図		図号	
	縮尺	1/150(A1) 1/300(A3)	日付		2019.12
	一級建築士事務所第12399号(有)香山壽夫建築研究所 東京都文京区本郷2-12-10UT本郷3F 一級建築士第65408号 佐伯和俊 設備:一級建築士事務所第15738号(株)環境エンジニアリング 一級建築士第205747号(設備設計一級建築士第2622号) 南井克夫				